



令和元年度

県民の体力・ スポーツに関する 意識調査報告書

令和 2 年 3 月

沖縄県文化観光スポーツ部スポーツ振興課



目次

第1章	調査の概要	1
1.	調査目的	1
2.	調査項目	1
3.	調査対象及び標本抽出方法	1
4.	調査方法	2
5.	調査期間	2
6.	調査実施主体及び調査実施機関	2
7.	回収数	2
8.	集計・分析上の注意事項	2
第2章	調査結果	3
1.	調査対象者の属性	3
(1)	居住圏域	3
(2)	性別	3
(3)	年齢	3
2.	1年間の運動・スポーツの実施状況	4
(1)	実施した運動・スポーツ	4
(2)	運動・スポーツをした頻度・日数	11
(3)	運動・スポーツをした理由	13
(4)	運動・スポーツを実施した場所	15
(5)	運動・スポーツの実施形態	17
(6)	運動・スポーツをしなかった理由	19
(7)	運動・スポーツを始めるために必要な条件	21
3.	健康・体力観について	25
(1)	現在の健康状態	25
(2)	体力の自信	27
4.	総合型地域スポーツクラブの役割や取組	29
(1)	総合型地域スポーツクラブの認知度	29
(2)	総合型地域スポーツクラブに期待する役割	31
(3)	総合型地域スポーツクラブに期待する取組	33
5.	地域スポーツの振興にあたっての期待や要望	35
(1)	地域スポーツの振興のために行政に注力してほしい点	35
(2)	調査に対する意見・要望	39
参考資料	調査に使用した調査票	51

第1章 調査の概要

1. 調査目的

県民の誰もが、それぞれの体力や年齢、技術、興味・目的に応じて、いつでも、どこでも、いつまでも安全にスポーツに親しむことができる生涯スポーツ社会の実現に向け、県民のスポーツ活動を普及、推進するために、県民の意見・要望を把握し、今後のスポーツ政策の参考とすることを目的とする。

2. 調査項目

- 健康・体力感
- 運動・スポーツの実施状況
- 総合型地域スポーツクラブの役割や取り組み
- 地域スポーツの振興における期待や要望

3. 調査対象及び標本抽出方法

- 母 集 団：沖縄県内に在住する満 20 歳以上の男女

- 標本抽出方法：層化二段無作為抽出法

(一段目：県内市町村に設定した調査地点、二段目：調査地点内居住者 20 名、抽出元は各市町村の住民基本台帳)

- 調査地点数：205 地点

- 標 本 数：4,100 (ただし、宛先不明 64 件を除くと 4,036)

標本数の設定にあたっては、平成 30 年度に実施した郵送法による回収率実績を踏まえ、分析に必要な回収標本数 (1,000) として、調査地点 200 地点、標本数 4,000 と設定した。ただし、標本抽出時点と調査実施期間とのタイムラグによる住民の異動等を考慮して、標本数を 2.5% 上乘せし、調査地点数を 205 地点、標本数を 4,100 に補正した。

また、沖縄県内の市町村を北部、中部、南部、宮古、八重山の 5 圏域に分類し、各圏域内の調査地点数を一律 41 地点、標本数 820 とした。ただし、圏域内の市町村ごとの調査地点数は、2018 年住民基本台帳に基づく 20 歳以上人口に応じて比例配分した。このため、調査地点が割り振られていない市町村があることに注意されたい。

なお、圏域ごとの調査地点や標本数を一律としたことで、圏域ごとの 20 歳以上人口に準じた回収数となっていない。このため、集計前に圏域ごとの回収数にウェイト値を乗じて住民基本台帳に基づく 20 歳以上人口比に合うように調整した。

図表1. 圏域別人口、調査地点数、回収数数、ウェイト値、ウェイト後回収数

圏域名	2018年住民基本台帳		本来の調査 対象者数	調査 地点数	仮の調査 対象者数	ウェイト前		理論値	ウェイト値		ウェイト後	
	20歳以上	構成比				回収数	構成比		回収数	構成比	回収数	構成比
北 部	43,959	3.9%	155	41	820	225	17.2%	51	0.225302	51	3.9%	
中 部	484,790	42.7%	1,708	41	820	266	20.3%	559	2.101705	559	42.7%	
南 部	461,003	40.6%	1,625	41	820	309	23.6%	532	1.720462	532	40.6%	
宮 古	42,969	3.8%	151	41	820	228	17.4%	49	0.214912	49	3.7%	
八 重 山	102,394	9.0%	361	41	820	281	21.5%	118	0.420212	118	9.0%	
合 計	1,135,115	100.0%	4,000	205	4,100	1,309	100.0%	1,309		1,309	100.0%	

4. 調査方法

郵送法（途中1回のハガキによる督促を実施）

5. 調査期間

令和元年10月25日（金）～令和元年11月25日（月）

6. 調査実施主体及び調査実施機関

- ・調査実施主体 沖縄県文化観光スポーツ部スポーツ振興課
- ・調査実施機関 株式会社宣伝・株式会社日本統計センター共同企業体

7. 回収数

1,337件（回収率：32.6%、宛先不明分を除いた回収率：33.1%）

無効票17件、市町村不明票11件を除く集計分析が可能な件数は1,309件（有効回収率：31.9%、宛先不明分を除いた有効回収率：32.4%）

8. 集計・分析上の注意事項

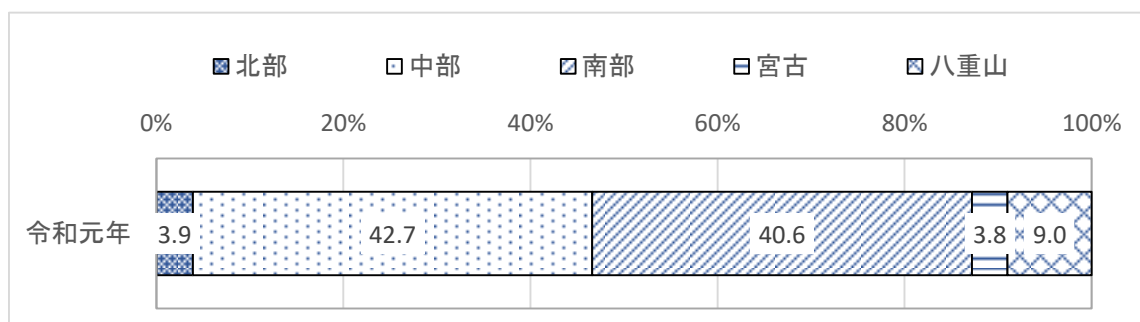
- ① 集計値は、原則として各質問の回答数の合計を100とした場合の構成比（%）で表し、小数点第2位以下を四捨五入した値で示している。このため、内訳の合計が100.0%にならない場合がある。
- ② 複数回答（2つ以上の選択肢を回答）可としている質問における集計値の合計は、原則として100.0%を超える。
- ③ 前回調査に基づき、各設問において「無回答」のサンプルは集計対象から除外した。このため、設問ごとに回答者数が異なることに注意されたい。
- ④ 構成比（%）の比較における差は「○ポイント」と表現している。
- ⑤ クロス集計における属性（圏域別、性別、年齢別など）のうち、「無回答」のサンプルは集計と図表化からは除外した。また、③で表記した設問ごとに「無回答」のサンプルを除外して集計しているため、属性としての性別や年齢別の内訳と合計は一致しない。また、圏域別の20歳以上人口比に合わせるためのサンプルサイズのウェイト調整により、小数点以下の端数処理を行っているため、一部の属性で全体の回答者数と各属性の内訳の合計が一致しない場合がある。
- ⑥ 報告書内の文章において、「有意に高い（低い）」という表現は、有意差検定を行った結果を表記したものである。有意差検定の方法は2群の比率の差の検定とし、有意水準5%で検定を行ったものである。2群の定義は、前回調査比較（平成30年度調査と令和元年度調査）、圏域別比較（各圏域同士）、性別比較（男性と女性）、年齢別比較（各年齢区分同士）、運動頻度（各頻度区分同士）とした。
- ⑦ 圏域別比較における有意差検定では、調査精度保持のためにサンプルサイズはウェイト調整前のものを使用した。
- ⑧ 参考として表記した過去調査の値の出所は、沖縄県文化観光スポーツ部スポーツ振興課が作成した「平成29年度 県民の体力・スポーツに関する意識調査報告書」及び「平成30年度 県民の体力・スポーツに関する意識調査報告書」である。

第2章 調査結果

1. 調査対象者の属性

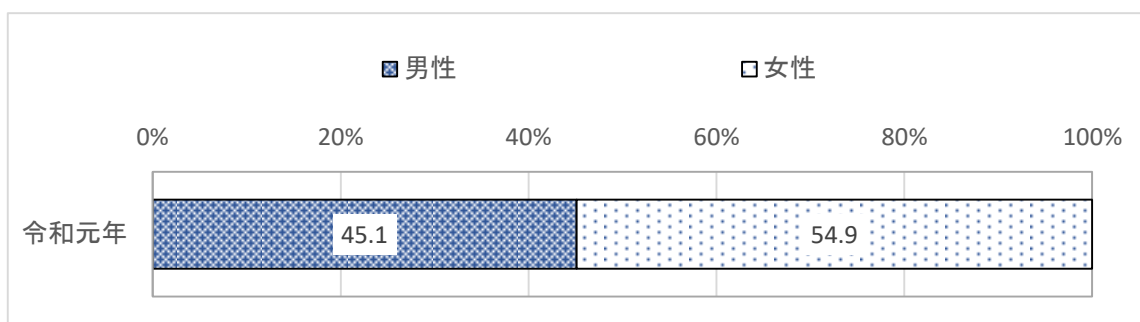
(1) 居住圏域

図表2. 居住圏域



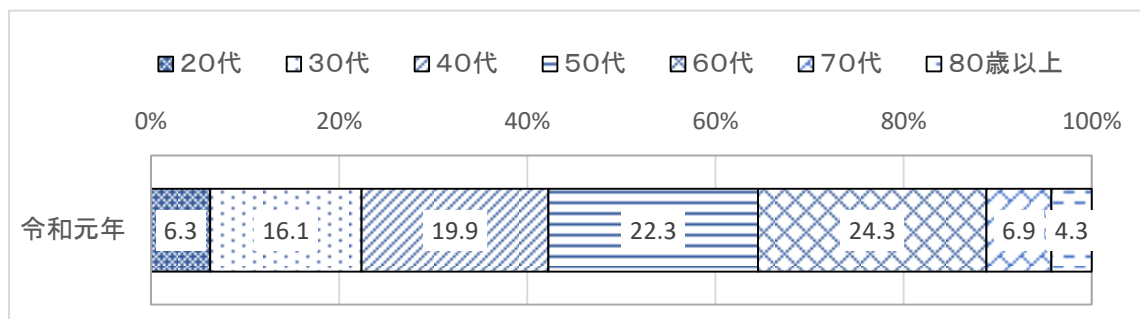
(2) 性別

図表3. 性別



(3) 年齢

図表4. 年齢



2. 1年間の運動・スポーツの実施状況

(1) 実施した運動・スポーツ

調査対象者全員に対して、この1年間に実施した運動・スポーツの種類についてたずねたところ、最も多かったのは「ウォーキング」で67.1%、次に「階段昇降」が25.2%、以下「トレーニング」(23.5%)、「体操」(19.4%)、「ランニング・マラソン・駅伝」(16.2%)、「ボウリング」(15.6%)と続き、これ以外は10%未満にとどまっている。なお、「この1年間に運動・スポーツはしなかった」は10.0%、「わからない」が0.2%であり、この1年間で運動・スポーツを実施した割合は89.8%となっている。

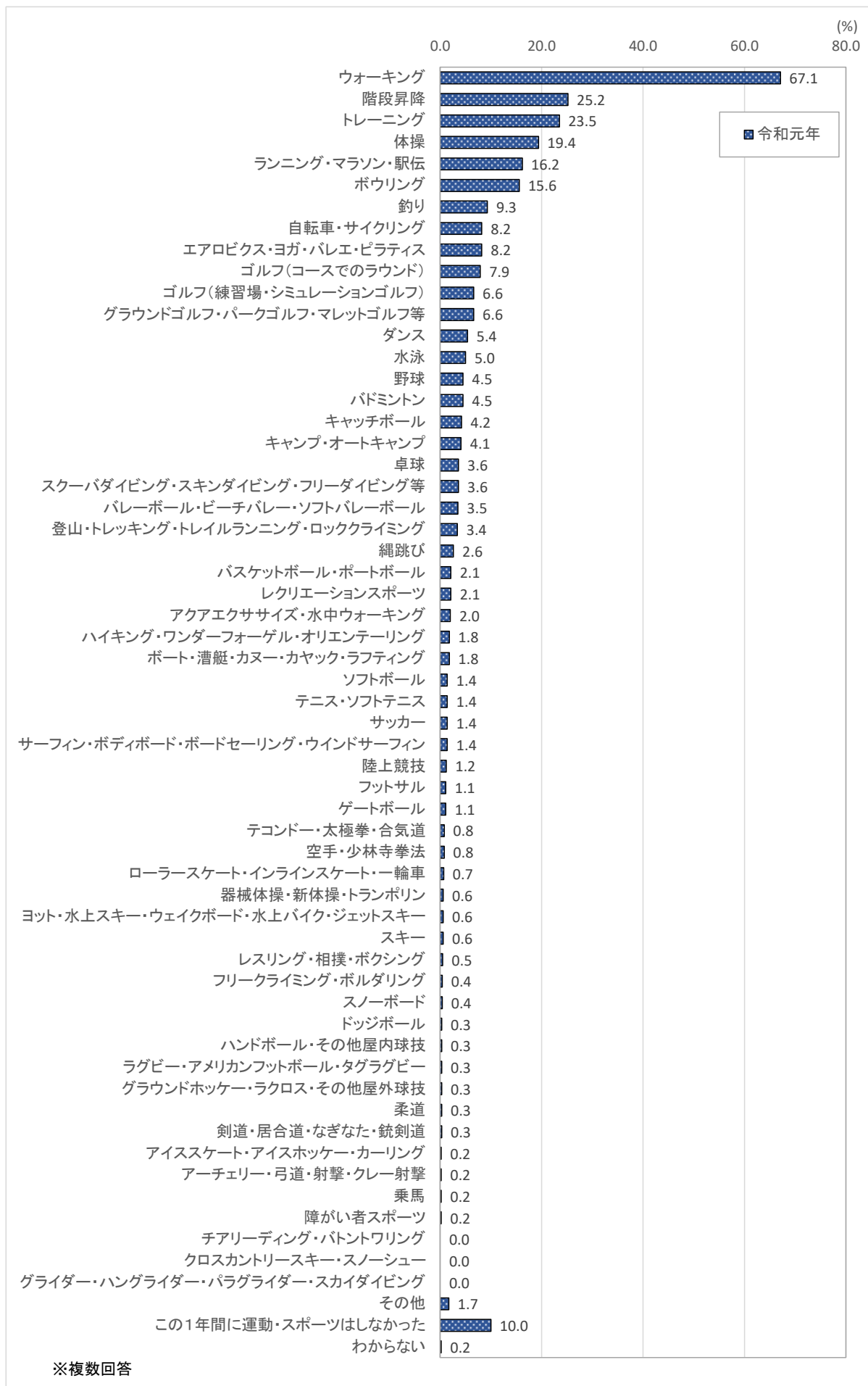
圏域別でみると、南部は「ウォーキング」で北部や中部と、「階段昇降」で北部や宮古、八重山と、「トレーニング」で北部や宮古と比べて有意に高い。一方、南部の実施率が低いのは「ゴルフ(コースでのラウンド)」で北部や中部と比べて有意に低く、「グラウンドゴルフ・パークゴルフ・マレットゴルフ等」は北部や宮古、八重山と比べて有意に低い。北部は「アクアエクササイズ・水中ウォーキング」が中部や南部、八重山に比べて有意に高い。八重山は「階段昇降」が宮古に比べて有意に高い。

性別でみると、男性の方が女性よりも実施率が有意に高いのは、「トレーニング」「ランニング・マラソン・駅伝」「ボウリング」「釣り」「自転車・サイクリング」「ゴルフ(コースでのラウンド)」「ゴルフ(練習場・シミュレーションゴルフ)」「グラウンドゴルフ・パークゴルフ・マレットゴルフ等」「野球」「キャッチボール」「ソフトボール」「陸上競技」「フットサル」「空手・少林寺拳法」「ヨット・水上スキー・ウェイクボード・水上バイク・ジェットスキー」である。一方、女性の方が男性よりも実施率が有意に高いのは、「階段昇降」「体操」「エアロビクス・ヨガ・バレエ・ピラティス」「ダンス」「縄跳び」「器械体操・新体操・トランポリン」である。

年齢別でみると、20代、30代は「ランニング・マラソン・駅伝」や「トレーニング」が50代以上と比べて有意に高い。30代は「エアロビクス・ヨガ・バレエ・ピラティス」も40代や60代以上と比べて有意に高い。一方、50代以上は30代に比べて「体操」が有意に高い。

運動頻度別でみると、週に3日以上や週に1日～2日など運動頻度が高い層の方が週に1日未満など運動頻度が低い層よりも実施率が有意に高いのは、「ウォーキング」「階段昇降」「ランニング・マラソン・駅伝」「トレーニング」などである。一方、週に1日未満の方が週に3日以上よりも実施率が有意に高いのは、「バレーボール・ビーチバレー・ソフトバレーボール」「ボウリング」や「釣り」などである。

図表5. 実施した運動・スポーツ



図表6. 属性別にみた実施した運動・スポーツ (1/5)

		回答者数	ウォーキング	階段昇降	トレーニング	体操	ランニング・マラソン・駅伝	ボウリング
単位:%								
全	体	1300	67.1	25.2	23.5	19.4	16.2	15.6
圏域別	北 部	50	61.4	18.6	15.9	24.1	10.9	15.9
	中 部	555	62.9	25.0	22.0	16.7	17.8	16.7
	南 部	530	71.4	28.2	26.3	20.5	14.9	15.6
	宮 古	49	64.9	12.4	17.3	27.1	12.0	8.9
	八 重 山	117	70.5	20.5	23.7	22.3	18.0	13.3
性別	男 性	582	64.8	22.2	26.4	13.0	23.8	18.1
	女 性	711	68.9	27.9	20.9	24.7	10.1	13.7
年齢別	20 代	82	73.8	31.8	33.9	16.6	35.5	28.0
	30 代	210	65.8	21.2	30.6	12.3	25.8	22.2
	40 代	260	69.9	24.3	23.1	18.7	18.8	15.8
	50 代	291	63.8	23.6	22.1	20.7	15.7	13.3
	60 代	315	69.3	25.2	21.6	19.5	6.3	11.6
	70 代	88	63.3	32.8	15.9	28.3	13.2	14.3
	80 歳以上	53	58.1	31.1	11.3	32.4	0.8	7.7
運動頻度	週に3日以上	306	78.9	34.0	38.5	26.4	21.3	13.1
	週に1日～2日	410	80.0	33.1	30.1	22.6	24.0	18.4
	週に1日未満	375	69.3	17.1	16.0	17.2	12.4	21.8
	わからない	180	15.9	7.6	0.2	5.3	0.0	0.5

※複数回答

		回答者数	釣り	自転車・サイクリング	エアロビクス・ヨガ・バレエ・ピラティス	ゴルフ(コースでのラウンド)	ゴルフ(練習場・シミュレーションゴルフ)	グラウンドゴルフ・パークゴルフ・マレットゴルフ等
単位:%								
全	体	1300	9.3	8.2	8.2	7.9	6.6	6.6
圏域別	北 部	50	8.6	5.9	5.0	12.3	6.4	13.2
	中 部	555	8.7	8.7	8.7	11.0	9.1	5.7
	南 部	530	8.1	7.1	8.4	4.9	4.9	5.5
	宮 古	49	13.8	7.6	6.2	5.8	4.0	13.8
	八 重 山	117	15.8	11.9	7.2	6.5	4.0	10.4
性別	男 性	582	16.0	12.8	0.6	15.1	11.9	9.3
	女 性	711	3.9	4.5	14.6	2.1	2.3	4.5
年齢別	20 代	82	15.9	4.2	10.0	12.6	13.1	2.6
	30 代	210	11.7	11.4	14.4	5.0	6.9	2.1
	40 代	260	10.2	8.1	6.6	7.1	5.7	3.6
	50 代	291	7.7	7.9	11.8	8.2	5.9	2.4
	60 代	315	6.7	7.7	5.3	10.4	7.6	9.4
	70 代	88	12.4	7.0	0.3	4.8	3.0	19.8
	80 歳以上	53	4.0	8.8	0.0	5.6	4.0	30.9
運動頻度	週に3日以上	306	5.8	9.6	10.8	7.0	4.0	6.1
	週に1日～2日	410	12.6	10.9	11.4	10.7	10.1	7.6
	週に1日未満	375	12.2	7.9	7.2	9.6	7.0	7.9
	わからない	180	0.4	0.5	0.0	0.0	1.2	1.4

※複数回答

図表 6. 属性別にみた実施した運動・スポーツ (2/5)

		回答者数	ダンス	水泳	野球	バドミントン	キャッチボール	キャンプ・ オートキャンプ
全 体		1300	5.4	5.0	4.5	4.5	4.2	4.1
圏 域 別	北 部	50	3.2	5.9	4.1	5.5	5.5	3.2
	中 部	555	5.7	4.2	4.5	5.7	4.5	4.5
	南 部	530	4.9	5.2	5.2	3.2	3.9	3.9
	宮 古	49	7.6	4.0	2.7	2.7	2.2	0.9
	八 重 山	117	6.8	7.6	2.5	5.0	4.3	4.7
性 別	男 性	582	2.2	5.8	9.7	3.8	6.9	4.9
	女 性	711	8.1	4.3	0.4	5.1	2.0	3.5
年 齢 別	20 代	82	5.9	5.2	4.9	10.6	8.8	9.1
	30 代	210	6.4	8.8	7.2	6.3	8.4	8.5
	40 代	260	3.8	6.5	4.8	4.4	5.0	4.9
	50 代	291	4.7	5.2	5.4	5.5	1.5	2.8
	60 代	315	4.9	2.2	3.5	2.2	3.0	2.2
	70 代	88	10.9	2.5	0.5	2.4	2.9	0.5
	80 歳 以 上	53	6.9	0.4	0.0	0.4	0.8	0.0
運 動 頻 度	週に3日以上	306	5.4	6.6	2.7	4.2	2.8	5.0
	週に1日～2日	410	7.0	6.9	6.9	5.5	7.1	4.9
	週に1日未満	375	5.5	4.0	6.1	5.7	4.5	4.6
	わからない	180	0.0	0.1	0.0	1.3	0.1	0.0

※複数回答

		回答者数	卓球	スクーバダイ ビング・スキ ンダイピン グ・フリーダ イビング等	バレーボー ル・ビーチバ レー・ソフト バレーボー ル	登山・トレッ キング・トレ イルランニン グ・ロッククラ イミング	縄跳び	バスケット ボール・ポー トボール
全 体		1300	3.6	3.6	3.5	3.4	2.6	2.1
圏 域 別	北 部	50	3.2	3.6	2.7	5.5	3.2	3.2
	中 部	555	3.8	3.4	3.8	4.2	3.0	3.0
	南 部	530	3.2	1.6	2.6	1.6	1.9	1.0
	宮 古	49	3.6	6.7	6.2	0.4	2.7	2.2
	八 重 山	117	4.3	12.2	5.4	7.9	3.6	2.2
性 別	男 性	582	3.8	2.8	2.4	3.8	1.4	2.4
	女 性	711	3.4	4.3	4.4	3.1	3.6	1.8
年 齢 別	20 代	82	0.5	9.3	6.8	3.2	2.6	9.9
	30 代	210	5.9	6.0	8.2	4.7	5.1	6.3
	40 代	260	3.0	1.9	3.3	3.8	2.0	1.3
	50 代	291	3.4	4.9	4.0	3.8	1.8	0.9
	60 代	315	2.7	2.2	0.1	2.6	3.2	0.0
	70 代	88	6.4	0.5	0.5	0.5	0.7	0.0
	80 歳 以 上	53	4.0	0.0	3.3	3.3	0.4	0.0
運 動 頻 度	週に3日以上	306	3.0	6.0	2.1	6.8	4.3	2.8
	週に1日～2日	410	4.0	2.9	2.7	3.0	2.0	1.8
	週に1日未満	375	5.0	4.4	7.5	2.3	2.8	3.0
	わからない	180	0.0	0.0	0.0	1.0	0.1	0.0

※複数回答

図表 6. 属性別にみた実施した運動・スポーツ (3/5)

		回答者数	レクリエーションスポーツ	アクアエクササイズ・水中ウォーキング	ハイキング・ワンダーフォーゲル・オリエンテーリング	ボート・漕艇・カヌー・カヤック・ラフティング	ソフトボール	テニス・ソフトテニス
単位:%								
全	体	1300	2.1	2.0	1.8	1.8	1.4	1.4
圏域別	北 部	50	1.4	6.4	1.4	1.8	1.8	3.2
	中 部	555	1.5	1.9	0.8	2.3	2.3	1.1
	南 部	530	2.6	1.6	2.6	0.3	0.6	1.6
	宮 古	49	1.8	2.7	0.9	1.8	0.4	0.4
	八 重 山	117	2.5	2.2	3.6	5.8	0.7	1.8
性別	男 性	582	2.5	1.2	1.8	1.2	2.9	1.4
	女 性	711	1.7	2.7	1.8	2.2	0.1	1.5
年齢別	20 代	82	3.1	0.0	0.5	4.1	4.9	2.8
	30 代	210	3.4	2.8	3.1	4.1	0.5	0.5
	40 代	260	0.7	1.0	0.9	1.1	2.4	2.2
	50 代	291	1.2	3.1	2.6	1.7	0.7	1.6
	60 代	315	1.1	2.2	1.4	0.9	0.7	1.6
	70 代	88	6.6	1.0	2.0	0.0	2.4	0.0
	80 歳 以上	53	4.0	2.1	0.4	0.0	0.4	0.0
運動頻度	週に3日以上	306	3.1	3.4	1.9	2.4	1.5	1.0
	週に1日～2日	410	1.8	2.5	2.6	2.3	3.0	2.6
	週に1日未満	375	1.5	1.3	1.8	1.6	0.2	1.4
	わからない	180	0.0	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0

※複数回答

		回答者数	サッカー	サーフィン・ボディボード・ボードセーリング・ウインドサーフィン	陸上競技	フットサル	ゲートボール	テコンドー・太極拳・合気道
単位:%								
全	体	1300	1.4	1.4	1.2	1.1	1.1	0.8
圏域別	北 部	50	2.7	0.9	2.3	0.9	0.9	0.5
	中 部	555	1.1	1.1	1.1	0.8	1.5	0.8
	南 部	530	1.3	1.3	1.3	1.3	0.3	1.0
	宮 古	49	0.4	2.2	2.7	0.4	5.3	0.9
	八 重 山	117	2.9	2.5	0.4	1.8	1.4	0.0
性別	男 性	582	1.9	1.8	2.3	2.0	1.6	0.6
	女 性	711	0.7	1.0	0.4	0.3	0.8	0.9
年齢別	20 代	82	3.3	2.4	2.9	2.8	0.0	0.0
	30 代	210	3.5	2.7	0.5	3.1	0.0	0.0
	40 代	260	2.1	1.8	1.6	1.2	0.0	0.0
	50 代	291	0.8	1.5	1.5	0.0	0.2	1.9
	60 代	315	0.1	0.2	0.7	0.0	0.6	0.9
	70 代	88	0.0	0.2	0.0	2.0	8.9	0.0
	80 歳 以上	53	0.0	0.0	3.3	0.0	8.5	3.3
運動頻度	週に3日以上	306	0.1	1.2	3.1	0.6	0.8	1.3
	週に1日～2日	410	2.2	1.3	0.8	2.0	0.4	0.5
	週に1日未満	375	2.2	2.3	0.9	1.1	1.8	0.5
	わからない	180	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

※複数回答

図表 6. 属性別にみた実施した運動・スポーツ (4/5)

		回答者数	空手・少林 寺拳法	ローラース ケート・インラ インスケート ト・一輪車	器械体操・ 新体操・トラ ンポリン	ヨット・水上 スキー・ウェ イクボード・ 水上バイク・ ジェットス キー	スキー	レスリング・ 相撲・ボクシ ング
単位:%								
全	体	1300	0.8	0.7	0.6	0.6	0.6	0.5
圏 域 別	北 部	50	0.5	0.5	0.9	1.4	0.5	0.0
	中 部	555	0.8	0.8	0.4	0.8	0.8	0.8
	南 部	530	1.0	0.6	0.6	0.0	0.3	0.3
	宮 古	49	0.4	0.0	0.4	0.0	0.0	0.0
	八 重 山	117	0.7	0.7	1.4	2.5	1.1	0.4
性 別	男 性	582	1.5	0.4	0.0	1.2	0.8	0.8
	女 性	711	0.3	0.9	1.1	0.1	0.4	0.2
年 齢 別	20 代	82	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	2.1
	30 代	210	0.1	1.3	2.5	2.0	0.2	0.2
	40 代	260	0.8	1.0	0.0	0.9	0.0	1.6
	50 代	291	2.2	1.2	0.1	0.4	2.2	0.0
	60 代	315	0.1	0.0	0.6	0.0	0.1	0.0
	70 代	88	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	80 歳 以 上	53	3.3	0.0	0.4	0.0	0.0	0.0
運 動 頻 度	週に3日以上	306	0.1	0.6	0.6	0.3	0.9	0.7
	週に1日～2日	410	1.7	1.4	1.1	0.5	0.6	1.0
	週に1日未満	375	0.5	0.1	0.2	1.3	0.6	0.0
	わからない	180	1.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0

※複数回答

		回答者数	フリークライ ミング・ボル ダリング	スノーボード	ドッジボール	ハンドボー ル・その他 屋内球技	ラグビー・ア メリカンフット ボール・タグ ラグビー	グラウンド ホッケー・ラ クロス・その 他屋外球技
単位:%								
全	体	1300	0.4	0.4	0.3	0.3	0.3	0.3
圏 域 別	北 部	50	1.4	0.9	0.0	0.0	0.5	0.0
	中 部	555	0.4	0.4	0.0	0.4	0.0	0.4
	南 部	530	0.3	0.3	0.3	0.3	0.6	0.3
	宮 古	49	0.0	0.0	0.9	0.4	0.0	0.0
	八 重 山	117	1.1	1.1	1.1	0.0	0.4	0.0
性 別	男 性	582	0.5	0.6	0.1	0.0	0.7	0.4
	女 性	711	0.4	0.3	0.4	0.5	0.0	0.2
年 齢 別	20 代	82	2.6	1.0	0.0	0.0	2.1	0.0
	30 代	210	1.4	1.9	1.0	0.1	0.0	0.0
	40 代	260	0.0	0.2	0.3	0.0	0.2	0.0
	50 代	291	0.2	0.0	0.1	0.6	0.6	0.0
	60 代	315	0.0	0.0	0.0	0.7	0.0	0.5
	70 代	88	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.4
	80 歳 以 上	53	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
運 動 頻 度	週に3日以上	306	0.9	0.8	0.1	0.7	0.6	1.2
	週に1日～2日	410	0.1	0.7	0.1	0.5	0.6	0.0
	週に1日未満	375	0.7	0.1	0.7	0.0	0.0	0.0
	わからない	180	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

※複数回答

図表 6. 属性別にみた実施した運動・スポーツ (5/5)

		回答者数	柔道	剣道・居合道・なぎなた・銃剣道	アイススケート・アイスホッケー・カーリング	アーチェリー・弓道・射撃・クレー射撃	乗馬	障がい者スポーツ
単位:%								
全	体	1300	0.3	0.3	0.2	0.2	0.2	0.2
圏域別	北 部	50	0.0	0.5	0.5	0.0	0.0	0.5
	中 部	555	0.8	0.4	0.4	0.4	0.0	0.0
	南 部	530	0.0	0.3	0.0	0.0	0.3	0.3
	宮 古	49	0.4	0.0	0.4	0.0	0.0	0.9
	八 重 山	117	0.0	0.4	0.0	0.4	0.4	0.4
性別	男 性	582	0.8	0.4	0.4	0.4	0.4	0.0
	女 性	711	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0	0.4
年齢別	20 代	82	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3
	30 代	210	0.1	0.0	0.1	0.2	0.0	0.0
	40 代	260	0.8	1.0	0.9	0.8	0.0	0.0
	50 代	291	0.7	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1
	60 代	315	0.0	0.5	0.0	0.0	0.0	0.2
	70 代	88	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	80 歳以上	53	0.0	0.4	0.0	0.0	3.3	3.3
運動頻度	週に3日以上	306	1.4	1.2	0.0	0.7	0.1	0.1
	週に1日～2日	410	0.0	0.1	0.6	0.1	0.0	0.1
	週に1日未満	375	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0	0.5
	わからない	180	0.0	0.1	0.0	0.0	1.0	0.0

※複数回答

		回答者数	チアリーディング・バトントワリング	クロスカントリースキー・スノーシュー	グライダー・ハングライダー・パラグライダー・スカイダイビング	その他	この1年間に運動・スポーツはしなかった	わからない
単位:%								
全	体	1300	0.0	0.0	0.0	1.7	10.0	0.2
圏域別	北 部	50	0.0	0.0	0.0	4.5	10.5	0.0
	中 部	555	0.0	0.0	0.0	1.9	9.5	0.4
	南 部	530	0.0	0.0	0.0	0.6	10.7	0.0
	宮 古	49	0.0	0.0	0.0	1.3	9.8	0.4
	八 重 山	117	0.0	0.0	0.0	4.0	8.6	0.4
性別	男 性	582	0.0	0.0	0.0	0.6	9.0	0.5
	女 性	711	0.0	0.0	0.0	2.5	10.6	0.0
年齢別	20 代	82	0.0	0.0	0.0	0.5	8.1	0.0
	30 代	210	0.0	0.0	0.0	1.3	8.3	0.0
	40 代	260	0.0	0.0	0.0	2.5	6.6	0.8
	50 代	291	0.0	0.0	0.0	1.5	15.1	0.1
	60 代	315	0.0	0.0	0.0	1.7	10.4	0.0
	70 代	88	0.0	0.0	0.0	1.3	11.2	0.0
	80 歳以上	53	0.0	0.0	0.0	1.6	3.3	0.8
運動頻度	週に3日以上	306	0.0	0.0	0.0	1.6	0.0	0.0
	週に1日～2日	410	0.0	0.0	0.0	3.0	0.0	0.0
	週に1日未満	375	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0
	わからない	180	0.0	0.0	0.0	0.0	71.7	1.5

※複数回答

(2) 運動・スポーツをした頻度・日数

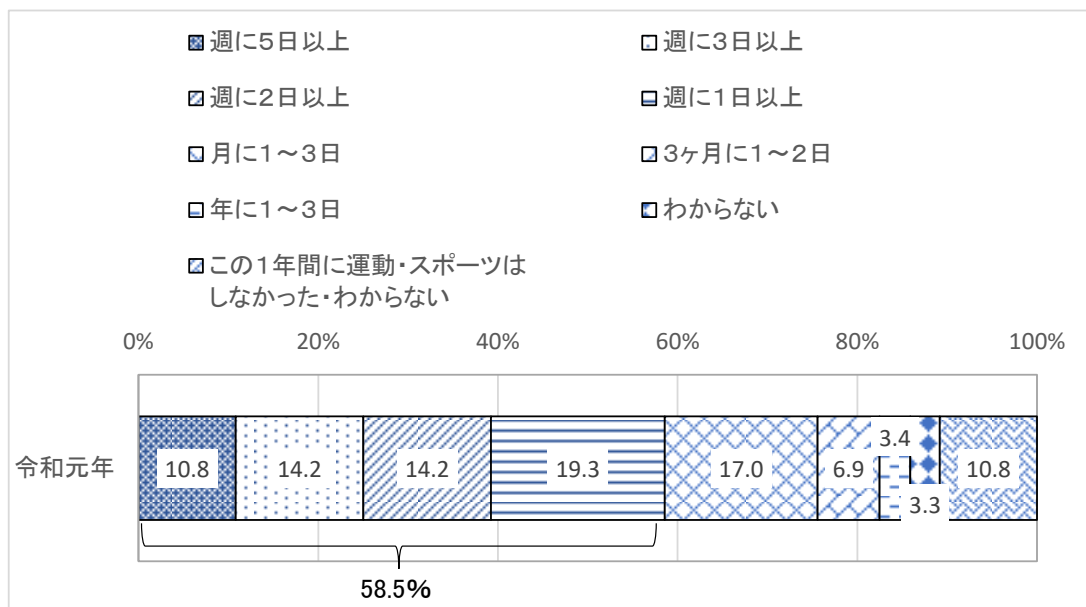
調査対象者全員を対象に運動・スポーツをした頻度を集計した結果、「週に5日以上」が10.8%、「週に3日以上」と「週2日以上」がそれぞれ14.2%、「週に1日以上」が19.3%、「月に1～3日」が17.0%、「3カ月に1～2日」が6.9%、「年に1～3日」が3.4%、「わからない」が3.3%、「この1年間に運動・スポーツはしなかった・わからない」が10.8%で、週1日以上運動・スポーツをする割合は58.5%である。

圏域別でみると、南部は宮古や八重山に比べて週1日以上運動・スポーツをする割合が有意に高い。

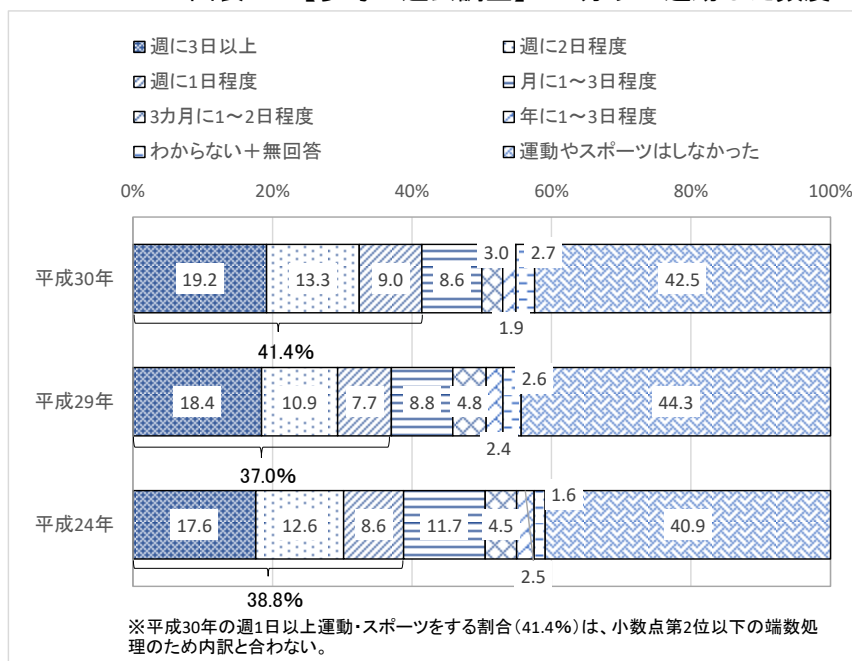
性別でみると、男女とも週1日以上運動・スポーツをする割合は同様の傾向となっている。

年齢別でみると、60代や70代は30～50代に比べて週1日以上運動・スポーツをする割合が有意に高い。

図表7. 運動・スポーツをした頻度・日数



図表8. 【参考：過去調査】30分以上運動した頻度・日数



※平成24年度、29年度、30年度の調査では、「1年間に1日当たり30分以上の運動・スポーツをした人」を対象とした設問であったが、今回の調査では、「学校の体育の授業や職業として行った運動・スポーツを除いて、1年間に運動・スポーツをした人」を対象とした設問のため、前回調査との比較ができないことから、グラフを分けて表示した。

図表9. 属性別にみた運動・スポーツをした頻度・日数

単位: %		回答者数	週に5日以上※1【A】	週に3日以上※2【B】	週に2日以上※3【C】	週に1日以上※4	月に1~3日※5	3ヶ月に1~2日※6	年に1~3日※7	わからない※8	この1年間に運動・スポーツはしなかった・わからない※9	週1日以上【A+B+C】
全	体	1222	10.8	14.2	14.2	19.3	17.0	6.9	3.4	3.3	10.8	58.5
圏 域 別	北 部	44	10.9	14.9	15.3	15.3	18.3	5.0	4.0	5.0	11.4	56.4
	中 部	515	10.2	13.1	13.5	18.4	19.2	8.2	3.7	3.3	10.6	55.2
	南 部	506	10.9	16.0	15.0	21.8	13.9	5.8	2.4	3.1	11.2	63.7
	宮 古	48	9.4	12.7	15.1	16.0	18.9	6.1	6.1	4.7	10.8	53.2
	八 重 山	110	14.1	11.5	13.4	15.6	19.8	7.3	5.3	3.4	9.5	54.6
性 別	男 性	552	11.0	14.0	13.2	23.0	15.1	7.1	3.0	3.6	10.0	61.2
	女 性	664	10.8	14.4	14.9	16.4	18.8	6.8	3.8	2.8	11.3	56.5
年 齢 別	20 代	80	3.8	19.3	17.5	15.0	18.1	13.5	3.7	0.8	8.3	55.6
	30 代	207	9.5	6.8	15.0	23.9	18.8	12.3	2.7	2.7	8.4	55.2
	40 代	255	7.6	15.0	10.6	19.7	21.1	8.7	4.9	4.9	7.5	52.9
	50 代	277	10.8	11.1	10.9	22.0	17.2	6.3	3.4	2.5	15.9	54.8
	60 代	287	12.0	20.3	17.9	15.4	15.2	2.3	2.8	2.7	11.4	65.6
	70 代	74	23.8	11.9	17.9	17.2	8.7	2.6	0.9	3.7	13.3	70.8
	80 歳 以 上	42	19.1	18.6	17.0	15.6	8.6	0.0	5.5	10.5	5.1	70.3

- ※1: 調査票問7の「週に5日以上(年251日以上)」に対応
 ※2: 調査票問7の「週に3日以上(年151日~250日)」に対応
 ※3: 調査票問7の「週に2日以上(年101日~150日)」に対応
 ※4: 調査票問7の「週に1日以上(年51日~100日)」に対応
 ※5: 調査票問7の「月に1~3日(年12日~50日)」に対応
 ※6: 調査票問7の「3か月に1~2日(年4日~11日)」に対応
 ※7: 調査票問7の「年に1~3日」に対応
 ※8: 調査票問7の「わからない」に対応
 ※9: 調査票問6の「この1年間に運動スポーツはしなかった」及び「わからない」に対応

(3) 運動・スポーツをした理由

この1年間に何らかの運動・スポーツを実施した人に対して、運動・スポーツをした理由をたずねたところ、最も多かったのは「健康・体力づくりのため」で65.7%、次に「楽しみ、気晴らしとして」が48.0%、以下「運動不足を感じるから」(42.1%)、「友人・仲間との交流として」(24.4%)、「美容や肥満解消のため」(20.1%)と続く。

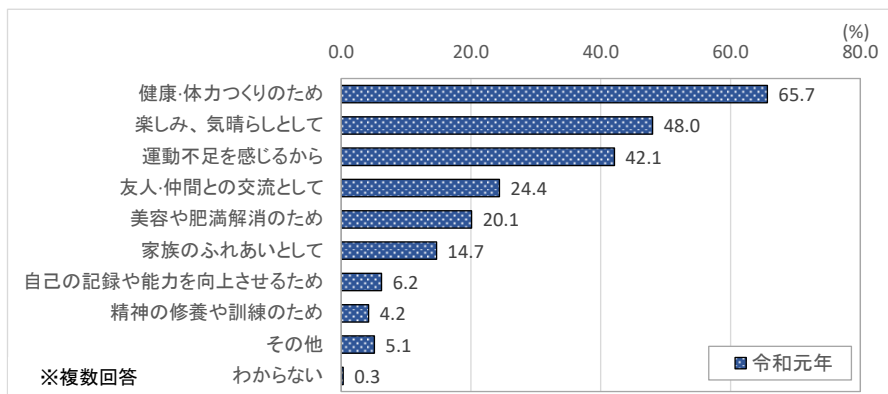
圏域別でみると、「健康・体力づくりのため」は南部で最多であり、特に北部に比べて有意に高い。また、「友人・仲間との交流として」は南部に比べて北部、中部、宮古、八重山の方が有意に高い。

性別でみると、「運動不足を感じるから」や「家族のふれあいとして」「美容や肥満解消のため」は男性よりも女性の方が有意に高く、「精神の修養や訓練のため」や「自己の記録や能力を向上させるため」は男性の方が有意に高い。

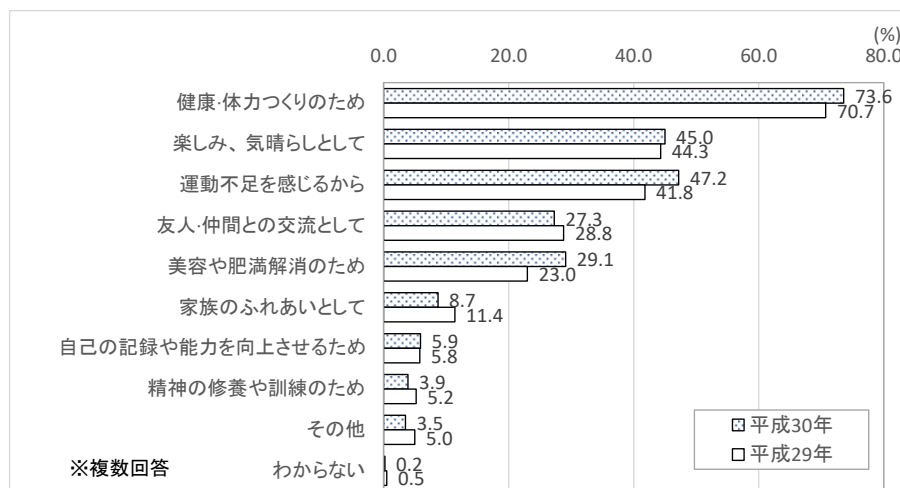
年齢別でみると、「健康・体力づくりのため」は50代~70代で70%以上を占めており、20代と比べて有意に高い。一方、「楽しみ、気晴らしとして」は80歳以上がその他の年齢に比べて有意に低い。20代は「友人・仲間との交流として」が30代~60代に比べて有意に高く、「美容や肥満解消のため」が40代以外に比べて有意に高い。30代は「家族のふれあいとして」がその他の年齢に比べて有意に高い。

運動頻度別でみると、「健康・体力づくりのため」は運動頻度が低いほど回答率は有意に低くなる。一方、「家族のふれあいとして」や「友人・仲間との交流として」は運動頻度が低いほど回答率は有意に高くなる。週に3日以上は週に1日未満の層に比べて「精神の修養や訓練のため」が、週に1日以上は週に3日以上を含む層は週に1日未満の層に比べて「自己の記録や能力を向上させるため」「美容や肥満解消のため」が有意に高い。

図表10. 運動・スポーツをした理由



図表11. 【参考：過去調査】運動・スポーツをした理由



※平成29年度と30年度の調査では、「1年間に1日当たり30分以上の運動・スポーツをした人」を対象とした設問であったが、今回の調査では、「学校の体育の授業や職業として行った運動・スポーツを除いて、1年間に運動・スポーツをした人」を対象とした設問のため、前回調査との比較ができないことから、グラフを分けて表示した。

図表12. 属性別にみた運動・スポーツをした理由

単位:%		回答者数	健康・体力 つくりのため	楽しみ、気 晴らしとして	運動不足を 感じるから	友人・仲間と の交流とし て	美容や肥満 解消のため
全	体	1093	65.7	48.0	42.1	24.4	20.1
圏 域 別	北 部	41	57.2	52.2	45.0	33.3	22.2
	中 部	462	65.0	50.5	40.0	27.3	20.0
	南 部	449	67.8	44.1	44.8	18.8	21.1
	宮 古	41	60.5	48.4	40.0	35.3	14.2
	八 重 山	100	65.4	52.7	38.8	28.7	18.1
性 別	男 性	503	68.0	49.4	36.7	26.3	9.5
	女 性	586	64.0	47.2	46.3	22.7	29.0
年 齢 別	20 代	73	51.3	55.1	30.6	41.2	36.3
	30 代	188	61.3	51.2	40.2	20.4	21.2
	40 代	236	56.6	53.7	41.7	20.9	25.2
	50 代	233	72.4	47.2	40.4	26.0	20.7
	60 代	255	72.6	46.0	46.3	23.0	14.8
	70 代	69	78.3	39.9	41.0	26.4	6.6
	80 歳 以 上	38	61.7	17.3	59.6	30.8	10.2
運 動 頻 度	週 に 3 日 以 上	304	80.3	41.8	38.7	14.1	25.3
	週 に 1 日 ~ 2 日	410	71.7	50.4	42.7	23.0	24.8
	週 に 1 日 未 満	366	47.0	50.5	44.4	33.8	11.3

※複数回答

単位:%		回答者数	家族のふれ あいとして	自己の記録 や能力を向 上させるた め	精神の修養 や訓練のた め	その他	わからない
全	体	1093	14.7	6.2	4.2	5.1	0.3
圏 域 別	北 部	41	10.0	5.6	4.4	5.6	1.1
	中 部	462	14.5	6.4	3.2	3.2	0.5
	南 部	449	14.9	6.1	5.0	6.1	0.0
	宮 古	41	11.1	7.4	1.1	4.7	1.1
	八 重 山	100	17.3	5.5	6.8	8.9	0.4
性 別	男 性	503	10.5	10.0	6.3	4.6	0.5
	女 性	586	18.2	3.0	2.4	5.5	0.2
年 齢 別	20 代	73	9.6	9.2	0.6	5.3	0.3
	30 代	188	27.6	5.7	4.7	3.7	0.1
	40 代	236	17.5	4.9	3.9	6.5	0.0
	50 代	233	10.7	5.8	3.3	5.4	0.1
	60 代	255	12.6	5.9	4.4	5.5	0.8
	70 代	69	4.3	11.8	8.9	3.7	0.9
	80 歳 以 上	38	0.6	4.5	6.7	0.0	0.0
運 動 頻 度	週 に 3 日 以 上	304	7.6	9.2	9.3	8.7	0.1
	週 に 1 日 ~ 2 日	410	13.0	8.3	3.2	2.4	0.0
	週 に 1 日 未 満	366	22.7	1.6	1.2	5.2	0.9

※複数回答

(4) 運動・スポーツを実施した場所

この1年間に何らかの運動・スポーツを実施した人に対して、運動・スポーツを実施した場所をたずねたところ、最も多かったのは「道路」で41.3%、次に「自宅または自宅敷地内」が29.6%、以下「公園」(26.4%)、「公共体育・スポーツ施設」(25.6%)、「民間商業インドア施設」(20.6%)と続く。

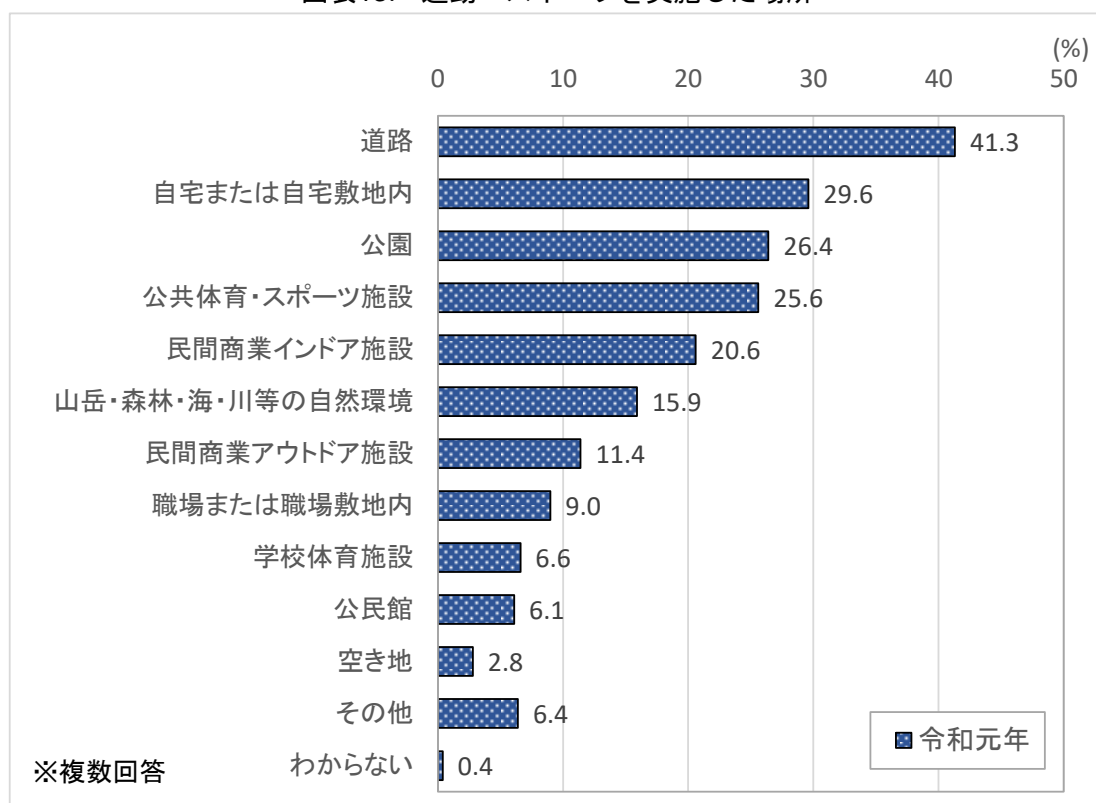
圏域別でみると、北部は「公共体育・スポーツ施設」が南部、八重山に比べて有意に高く、「山岳・森林・海・川等の自然環境」は中部や南部に比べて有意に高く、「民間商業アウトドア施設」は南部や宮古、八重山に比べて有意に高い。南部は「民間商業インドア施設」や「公園」が北部や宮古に比べて有意に高く、「道路」は半数近くを占め、北部、中部に比べて有意に高い。宮古は「道路」が過半数を占め、北部、中部に比べて有意に高く、「公民館」は中部や南部に比べて有意に高い。八重山は「山岳・森林・海・川等の自然環境」が32.4%で、中部、南部、宮古に比べて有意に高い。

性別でみると、男性の方が女性に比べて有意に高いのは「公共体育・スポーツ施設」「民間商業アウトドア施設」、女性の方が有意に高いのは「自宅または自宅敷地内」「公民館」である。

年齢別でみると、20代や30代は60代に比べて「公共体育・スポーツ施設」や「学校体育施設」が有意に高く、「山岳・森林・海・川等の自然環境」は60代以上に比べて有意に高い。30代は40代や50代に比べて「公園」が有意に高い。50代以上は「自宅または自宅敷地内」が30代に比べて有意に高く、「公民館」が70代以上と比べて有意に高い。

運動頻度別でみると、週に3日以上は週に1日未満の層に比べて「自宅または自宅敷地内」や「公園」「道路」への回答率が有意に高く、週に1日未満の層は週に3日以上は層に比べて「民間商業アウトドア施設」や「学校体育施設」への回答率が有意に高い。

図表13. 運動・スポーツを実施した場所



図表14. 属性別にみた運動・スポーツを実施した場所

単位:%		回答者数	道路	自宅または 自宅敷地内	公園	公共体育・ スポーツ施 設	民間商業イ ンドア施設	山岳・森林・ 海・川等の 自然環境	民間商業ア ウトドア施設
全	体	1095	41.3	29.6	26.4	25.6	20.6	15.9	11.4
圏 域 別	北 部	41	37.0	29.3	17.1	31.5	11.6	25.4	16.6
	中 部	464	33.9	26.2	25.3	29.4	19.5	16.7	15.4
	南 部	449	48.3	31.8	28.7	22.2	24.9	10.3	8.0
	宮 古	41	51.6	30.9	16.5	22.9	11.2	18.1	6.4
	八 重 山	100	41.6	34.5	28.2	21.8	13.9	32.4	8.4
性 別	男 性	503	41.5	25.2	27.9	29.7	18.5	17.4	16.3
	女 性	588	40.7	33.1	25.2	21.9	22.5	14.8	7.3
年 齢 別	20 代	73	46.6	23.1	24.1	33.0	26.8	26.2	12.4
	30 代	188	39.7	22.0	33.5	32.9	24.2	21.8	8.0
	40 代	236	46.0	26.0	23.6	25.1	22.6	17.3	9.6
	50 代	233	37.0	31.6	21.2	26.7	20.8	17.1	15.3
	60 代	255	43.4	34.0	29.5	19.9	18.4	10.6	12.4
	70 代	69	36.2	39.3	34.9	19.5	9.6	7.7	9.2
	80 歳 以上	40	32.2	40.7	8.9	21.4	11.7	2.7	11.6
運 動 頻 度	週に3日以上	304	45.3	35.7	30.0	23.9	21.1	13.0	5.9
	週に1日～2日	410	44.8	29.0	27.6	28.0	22.6	16.5	11.9
	週に1日未満	372	34.6	24.6	21.3	24.6	18.4	17.9	15.7

※複数回答

単位:%		回答者数	職場または 職場敷地内	学校体育施 設	公民館	空き地	その他	わからない
全	体	1095	9.0	6.6	6.1	2.8	6.4	0.4
圏 域 別	北 部	41	7.7	7.2	10.5	4.4	5.0	1.1
	中 部	464	8.1	5.4	5.0	4.1	7.2	0.9
	南 部	449	10.7	6.5	6.1	1.1	5.0	0.0
	宮 古	41	5.3	11.7	12.8	3.7	6.9	0.0
	八 重 山	100	7.1	10.1	7.1	3.8	8.8	0.0
性 別	男 性	503	8.4	6.4	4.0	3.5	6.0	0.5
	女 性	588	9.5	6.5	8.0	2.3	6.8	0.4
年 齢 別	20 代	73	14.0	14.5	0.3	0.6	3.4	2.9
	30 代	188	6.6	10.1	3.9	2.6	5.1	0.0
	40 代	236	9.2	7.2	3.3	5.8	8.5	0.9
	50 代	233	13.9	5.1	3.7	0.5	4.5	0.1
	60 代	255	7.5	2.8	8.5	2.2	7.1	0.0
	70 代	69	3.6	3.7	13.9	4.3	9.0	0.0
	80 歳 以上	40	0.0	10.1	29.7	5.8	5.8	0.6
運 動 頻 度	週に3日以上	304	11.2	4.8	6.2	1.1	5.8	0.0
	週に1日～2日	410	9.6	5.2	6.2	2.3	6.9	0.0
	週に1日未満	372	6.8	9.3	5.0	5.0	6.3	1.3

※複数回答

(5) 運動・スポーツの実施形態

この1年間に何らかの運動・スポーツを実施した人に対して、運動・スポーツの実施形態をたずねたところ、最も多かったのは「個人で自由に」で72.1%、次に「家族と」が29.0%、以下「地域の友人と自由に」(22.6%)など、個人または親しい人と自由に行う形で実施する傾向が強く、「学校のクラブや同好会に所属して」や「同じまたは近くの市町村内の人が加入しているクラブや同好会に所属して」「同じまたは近くの市町村内の人が加入している総合型地域スポーツに所属して」といった何かの組織に所属して実施している割合は非常に低い。

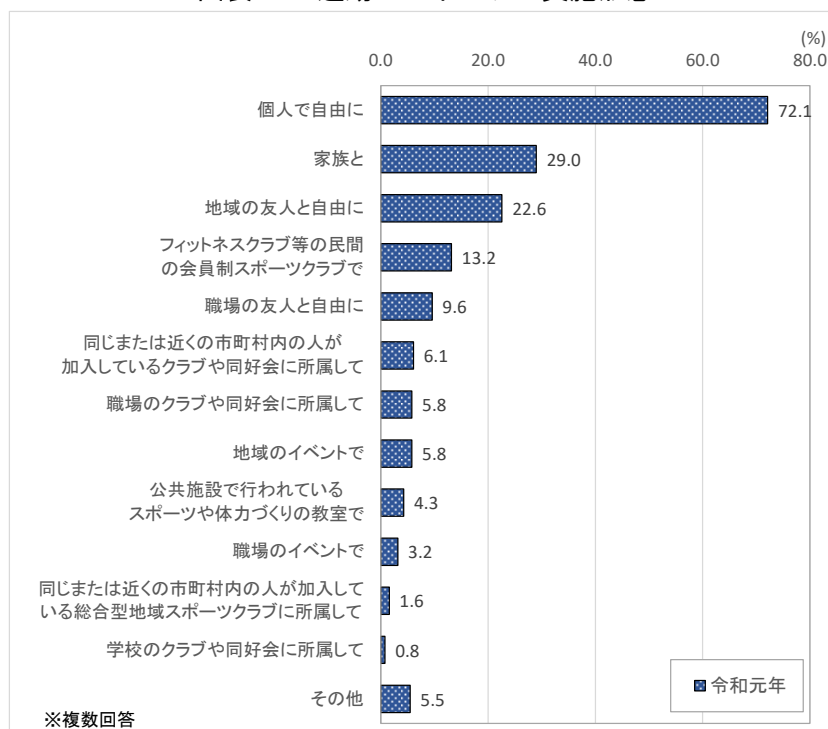
圏域別でみると、北部は中部や南部に比べて「地域のイベントで」が高いものの、「フィットネスクラブ等の民間の会員制スポーツクラブで」は有意に低い。また、北部は南部に比べて「公共施設で行われているスポーツや体力づくりの教室で」や「地域の友人と自由に」「職場の友人と自由に」は有意に高い。南部は「フィットネスクラブ等の民間の会員制スポーツクラブで」が北部や宮古、八重山に比べて有意に高い。また、宮古は「地域の友人と自由に」や「地域のイベントで」といった地域内での実施が中部や南部に比べて有意に高い。八重山は「家族と」が宮古に比べて有意に高い。

性別でみると、男性の方が女性に比べて有意に高いのは、「職場のクラブや同好会に所属して」「同じまたは近くの市町村内の人が加入している総合型地域スポーツクラブに所属して」「個人で自由に」「地域の友人と自由に」「職場の友人と自由に」である。一方、女性の方が男性に比べて有意に高いのは、「公共施設で行われているスポーツや体力づくりの教室で」「フィットネスクラブ等の民間の会員制スポーツクラブで」「家族と」である。

年齢別でみると、20代は30代～50代に比べて「地域の友人と自由に」や「職場の友人と自由に」が有意に高く、特に「職場の友人と自由に」は60代以上と比べても有意に高い。30代は50代以上と比べて「家族と」が有意に高い。

運動頻度別でみると、週に3日以上は週に1日未満の層に比べて「フィットネスクラブ等の民間の会員制スポーツクラブで」や「個人で自由に」が有意に高く、一方、週に1日未満の層は週に3日以上は週に1日未満の層に比べて「家族と」が有意に高い。

図表15. 運動・スポーツの実施形態



図表16. 属性別にみた運動・スポーツに実施形態

		回答者数	個人で自由に	家族と	地域の友人と自由に	フィットネスクラブ等の民間の会員制スポーツクラブで	職場の友人と自由に	同じまたは近くの市町村内の人が加入しているクラブや同好会に所属して	職場のクラブや同好会に所属して
単位: %									
全	体	1087	72.1	29.0	22.6	13.2	9.6	6.1	5.8
圏域別	北 部	40	68.5	27.5	30.9	5.6	14.0	7.9	5.6
	中 部	460	71.2	27.4	23.7	13.7	11.4	5.0	8.7
	南 部	447	73.5	30.0	18.1	15.4	7.3	6.5	3.8
	宮 古	41	70.1	22.5	35.3	4.8	11.8	9.1	2.1
	八 重 山	99	72.3	35.3	28.9	7.7	8.9	7.7	3.0
性別	男 性	500	75.6	22.2	26.4	8.9	11.7	6.6	8.0
	女 性	583	69.0	34.7	19.2	17.0	7.9	5.7	4.0
年齢別	20 代	73	78.0	28.1	34.7	13.6	26.9	5.5	8.1
	30 代	188	68.3	40.7	21.6	16.1	6.1	2.2	5.7
	40 代	233	70.6	35.0	19.0	10.4	15.0	5.5	3.8
	50 代	233	76.5	27.0	17.8	15.8	11.3	7.1	9.7
	60 代	252	71.8	23.3	26.6	14.9	4.4	6.6	5.7
	70 代	70	71.0	14.8	20.3	1.5	0.9	8.0	0.9
	80 歳 以上	38	65.3	12.9	31.8	10.0	0.6	18.9	0.0
運動頻度	週に3日以上	299	77.3	22.0	19.6	15.4	7.1	6.8	4.4
	週に1日～2日	410	71.9	29.0	21.7	17.2	11.1	6.6	9.2
	週に1日未満	367	68.5	34.9	26.2	7.4	10.2	4.8	3.4

※複数回答

		回答者数	地域のイベントで	公共施設で行われているスポーツや体カづくりの教室で	職場のイベントで	同じまたは近くの市町村内の人が加入している総合型地域スポーツクラブに所属して	学校のクラブや同好会に所属して	その他
単位: %								
全	体	1087	5.8	4.3	3.2	1.6	0.8	5.5
圏域別	北 部	40	15.2	6.7	6.2	1.7	1.1	4.5
	中 部	460	5.0	5.5	2.7	1.8	1.4	4.1
	南 部	447	4.2	2.3	2.7	1.2	0.0	6.9
	宮 古	41	14.4	5.9	3.2	3.2	0.5	3.2
	八 重 山	99	8.9	6.0	6.4	2.1	1.7	6.4
性別	男 性	500	6.4	2.1	4.1	3.0	1.2	6.2
	女 性	583	5.3	6.2	2.4	0.5	0.4	4.8
年齢別	20 代	73	2.1	6.6	8.4	0.0	0.0	0.3
	30 代	188	4.6	2.8	4.0	0.3	1.3	2.4
	40 代	233	5.3	3.4	3.0	0.4	0.4	3.7
	50 代	233	5.6	4.1	3.4	1.0	1.2	4.8
	60 代	252	6.0	5.3	2.4	1.3	1.0	7.2
	70 代	70	10.2	7.0	0.6	12.1	0.0	17.1
	80 歳 以上	38	13.0	1.8	0.0	5.6	0.0	11.2
運動頻度	週に3日以上	299	4.6	5.5	2.1	1.6	0.8	7.4
	週に1日～2日	410	4.1	5.3	4.3	1.8	0.5	4.0
	週に1日未満	367	7.6	1.7	3.0	0.9	1.2	5.6

※複数回答

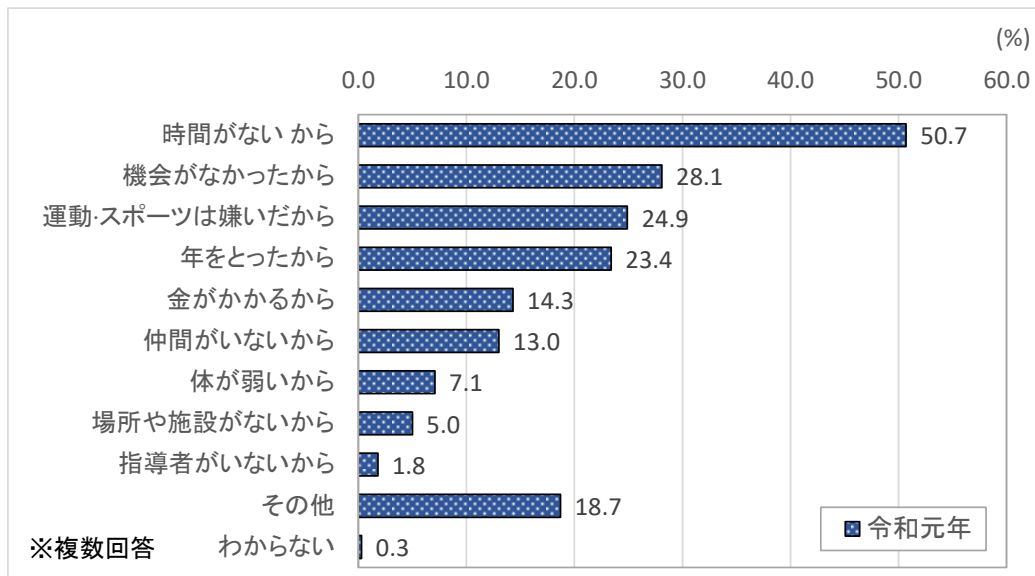
(6) 運動・スポーツをしなかった理由

この1年間に運動・スポーツをしなかった人に対して、運動・スポーツをしなかった理由をたずねたところ、最も多かったのは「時間がないから」で50.7%、次に「機会がなかったから」が28.1%、以下「運動・スポーツは嫌いだから」(24.9%)、「年をとったから」(23.4%)と続く。

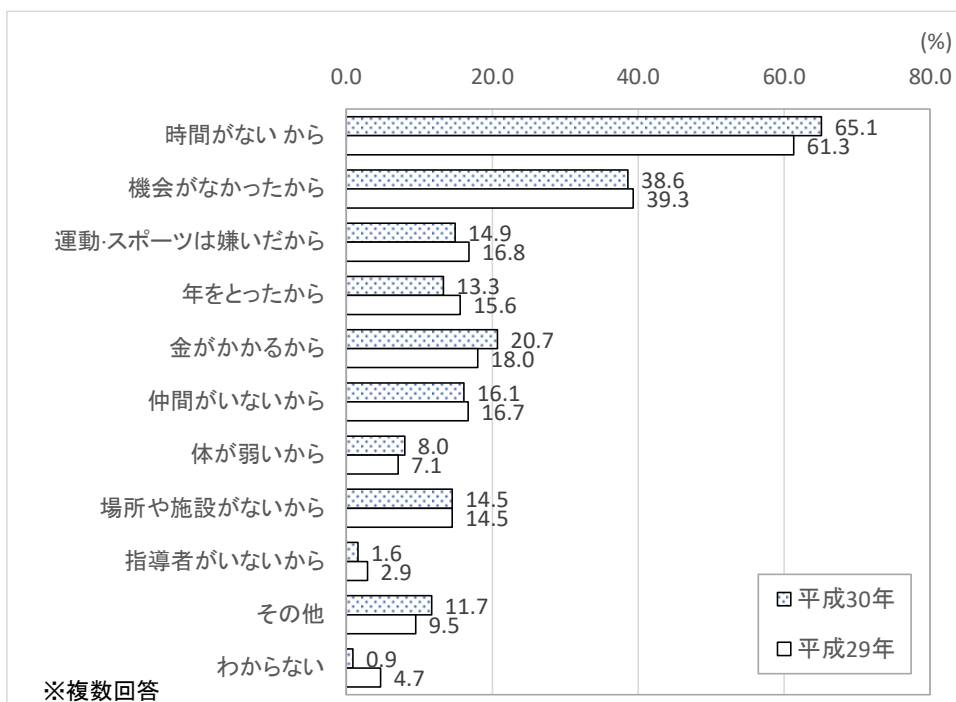
圏域別及び年齢別については、それぞれの属性のうち回答者数が著しく少ないものがあるため、分析は行わず、性別のみ分析を行った。

性別でみると、男女とも運動・スポーツをしなかった理由は同様の傾向となっている。

図表17. 運動・スポーツをしなかった理由



図表18. 運動・スポーツをしなかった理由



※平成29年度と30年度の調査では、「1年間に1日当たり30分以上の運動・スポーツをしなかった人」を対象とした設問であったが、今回の調査では、「学校の体育の授業や職業として行った運動・スポーツを除いて、1年間に運動・スポーツをしなかった人」を対象とした設問のため、前回調査との比較ができないことから、グラフを分けて表示した。

図表19. 属性別にみた運動・スポーツをしなかった理由

単位:%		回答者数	時間がないから	機会がなかったから	運動・スポーツは嫌いだから	年をとったから	金がかかるから	仲間がいないから
全	体	129	50.7	28.1	24.9	23.4	14.3	13.0
圏域別	北 部	5	63.6	40.9	9.1	13.6	18.2	9.1
	中 部	53	60.0	8.0	8.0	12.0	12.0	16.0
	南 部	57	42.4	45.5	42.4	36.4	18.2	12.1
	宮 古	5	56.5	26.1	8.7	17.4	8.7	4.3
	八 重 山	10	39.1	30.4	30.4	17.4	4.3	8.7
性別	男 性	55	52.7	33.4	22.0	22.4	10.3	11.7
	女 性	73	50.4	24.8	25.3	22.3	17.6	14.3
年齢別	20 代	7	70.8	55.2	29.3	0.0	6.7	0.0
	30 代	17	70.3	23.8	27.1	1.3	13.8	12.5
	40 代	19	94.5	32.5	8.9	17.9	11.2	0.0
	50 代	44	45.3	22.2	31.0	14.0	22.1	14.8
	60 代	30	18.8	35.4	20.9	40.2	12.3	21.5
	70 代	10	49.5	19.8	21.9	63.2	0.0	17.6
	80 歳 以上	2	0.0	0.0	80.4	100.0	0.0	0.0

※複数回答

単位:%		回答者数	体が弱いから	場所や施設がないから	指導者がいないから	その他	わからない
全	体	129	7.1	5.0	1.8	18.7	0.3
圏域別	北 部	5	4.5	4.5	4.5	22.7	4.5
	中 部	53	12.0	4.0	0.0	16.0	0.0
	南 部	57	3.0	6.1	3.0	18.2	0.0
	宮 古	5	8.7	4.3	0.0	43.5	4.3
	八 重 山	10	4.3	4.3	4.3	21.7	0.0
性別	男 性	55	5.4	7.0	0.4	19.5	0.8
	女 性	73	8.5	3.6	3.0	18.6	0.0
年齢別	20 代	7	0.0	29.2	0.0	35.8	0.0
	30 代	17	0.0	0.0	1.3	14.8	0.0
	40 代	19	0.0	1.2	0.0	22.3	1.2
	50 代	44	4.8	1.0	1.0	20.6	0.0
	60 代	30	13.6	12.8	5.8	16.7	0.7
	70 代	10	26.0	0.0	0.0	8.6	0.0
	80 歳 以上	2	19.6	0.0	0.0	0.0	0.0

※複数回答

【注意】圏域別及び年齢別の各属性のうち、回答者数が著しく少ないものがあるため、当該集計値を見る場合は注意されたい。

(7) 運動・スポーツを始めるために必要な条件

調査対象者全員に対して、運動・スポーツを始めるために必要な条件をたずねたところ、最も多かったのは「生活費に余裕ができれば」で31.9%、次に「休暇が増えれば」が27.7%、以下「自分の好みにあった運動・スポーツが見つければ」(26.7%)、「身近な道路や公園が夜間でも安心して使用できれば」(25.8%)、「身近な場所にスポーツ施設ができれば」(23.7%)、「スポーツクラブの会費(入会金、月会費)が安ければ」(21.9%)、「勤務時間(就業時間)が短くなれば」(21.5%)と、「お金」と「時間」が増えることが必要という意見が多数を占めている。

平成30年に実施した結果と比較すると、「休暇が増えれば」は平成30年度の22.9%から4.8ポイント有意に高くなっている。一方、平成30年から有意に低くなったのは、「気軽に参加できるスポーツ教室があれば」(▲8.3ポイント)、「身近な場所にスポーツ施設ができれば」(▲7.9ポイント)、「家事、育児や介護などが軽減されれば」(▲7.4ポイント)、「スポーツクラブの会費(入会金、月会費)が安ければ」(▲7.1ポイント)、「スポーツ施設の利用料金が安ければ」(▲6.1ポイント)、「身近にスポーツを行う仲間がいれば」(▲5.6ポイント)、「早朝や夜間にもスポーツ施設が利用できれば」(▲5.3ポイント)、「自分の好みにあった運動・スポーツが見つければ」(▲4.6ポイント)、「身近な道路や公園が夜間でも安心して使用できれば」(▲4.4ポイント)、「スポーツや運動に関する情報をもっと簡単に入手できれば」(▲4.2ポイント)、「美容や肥満改善の効果が期待できれば」(▲3.9ポイント)、「学校のスポーツ施設が開放されれば」(▲2.9ポイント)、「勝ち負けにこだわらず、みんなで楽しめるプログラムがあれば」(▲2.8ポイント)である。

圏域別でみると、北部は「健康状態がよくなれば」が南部や八重山に比べて有意に高いものの、「学校のスポーツ施設が解放されれば」は中部や南部、宮古に比べて有意に低い。宮古は「家事、育児や介護などが軽減されれば」が中部に比べて有意に低く、また、「休暇が増えれば」「生活費に余裕ができれば」「スポーツクラブの会費(入会金、月会費)が安ければ」「スポーツ施設の利用料金が安ければ」が中部や南部に比べて有意に低い。八重山は「休暇が増えれば」「生活費に余裕ができれば」が宮古に比べて有意に高い。

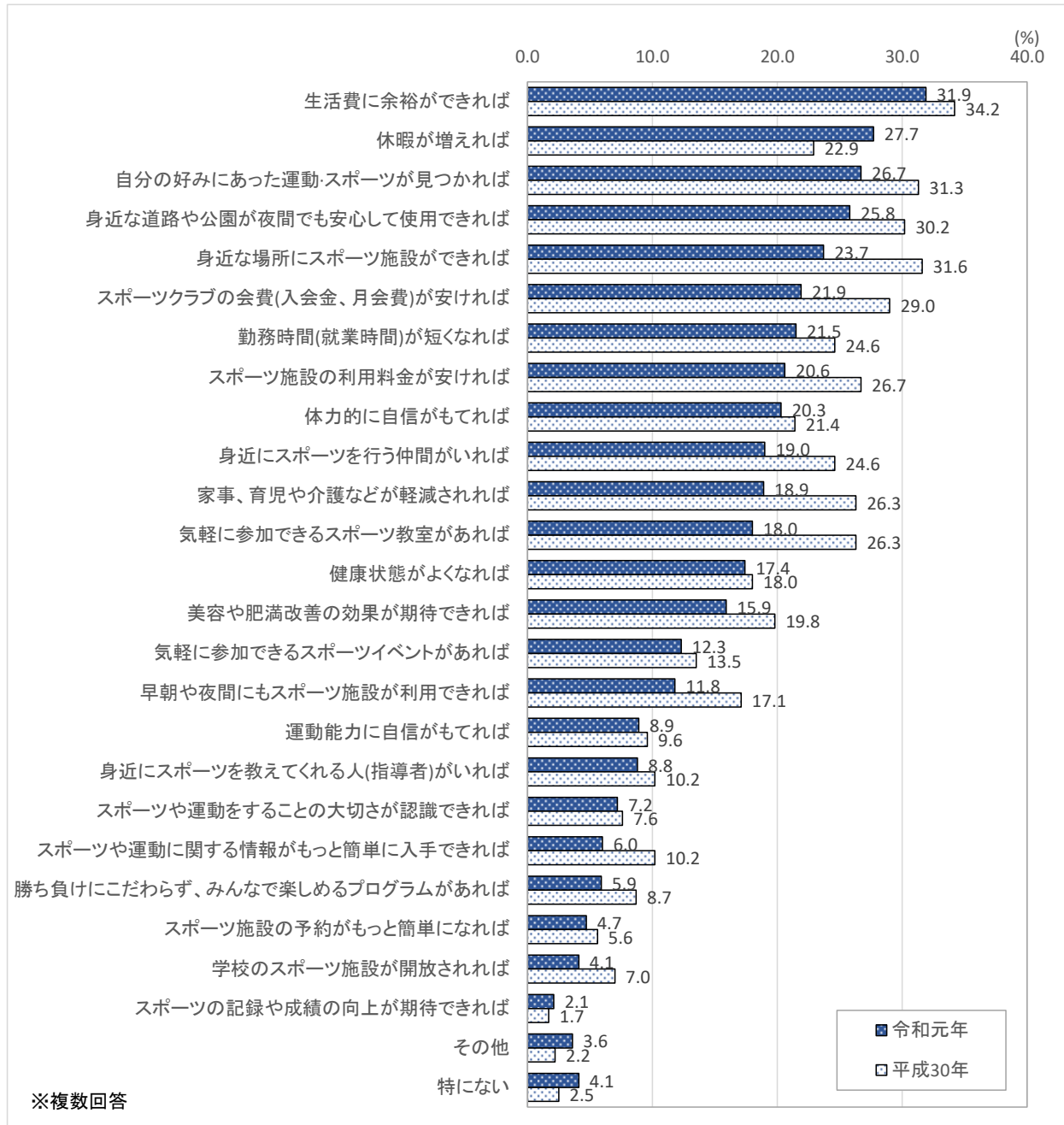
性別でみると、男性の方が女性に比べて有意に高いのは、「勤務時間(就業時間)が短くなれば」「休暇が増えれば」である。一方、女性の方が男性に比べて有意に高いのは、「家事、育児や介護などが軽減されれば」「美容や肥満改善の効果が期待できれば」「身近にスポーツを教えてくれる人(指導者)がいれば」「身近な道路や公園が夜間でも安心して使用できれば」「スポーツクラブの会費(入会金、月会費)が安ければ」「スポーツ施設の利用料金が安ければ」「自分の好みにあった運動・スポーツが見つければ」である。

年齢別でみると、60代以上は「健康状態がよくなれば」「体力的に自信が持てれば」が30代~40代に比べて有意に高い。一方、30代は「勤務時間(就業時間)が短くなれば」「家事、育児や介護などが軽減されれば」が50代以上と比べて有意に高い。20代、30代は「身近にスポーツを行う仲間がいれば」も40代~60代に比べて有意に高く、「スポーツクラブの会費(入会金、月会費)が安ければ」は70代以上に比べて有意に高い。

運動頻度別でみると、運動しなかった層に必要な条件として「自分の好みにあった運動・スポーツが見つければ」が31.2%で、週に1日未満の層と比べて有意に高い。つまり、運動・スポ

ーツをする、しないの分水嶺として経済面や時間的余裕以外にも「自分の好みにあう」という要因も重要だと言える。

図表20. 運動・スポーツを始めるために必要な条件



図表21. 属性別にみた運動・スポーツを始めるために必要な条件 (1/2)

単位:%		回答者数	生活費に余裕ができれば	休暇が増えれば	自分の好みにあった運動・スポーツが見つければ	身近な道路や公園が夜間でも安心して使用できれば	身近な場所にスポーツ施設ができれば	スポーツクラブの会費(入会金、月会費)が安ければ	勤務時間(就業時間)が短くなれば
全	体	1274	31.9	27.7	26.7	25.8	23.7	21.9	21.5
圏域別	北 部	49	29.2	26.5	24.7	25.6	23.7	16.9	22.4
	中 部	540	31.9	27.6	26.5	27.2	21.0	24.1	20.6
	南 部	520	33.1	28.8	27.8	25.8	26.5	22.2	22.8
	宮 古	48	21.2	18.9	21.6	23.0	27.5	11.7	15.3
	八 重 山	116	32.1	27.1	25.6	20.2	22.0	16.2	21.7
性別	男 性	570	29.9	33.0	22.1	20.5	21.3	13.8	27.5
	女 性	699	33.7	23.5	30.6	29.9	25.8	28.1	16.5
年齢別	20 代	80	33.1	43.2	35.7	29.1	22.1	24.8	39.9
	30 代	210	38.3	39.3	23.5	25.6	26.9	25.9	34.8
	40 代	259	37.3	35.9	20.3	27.8	21.6	28.1	30.1
	50 代	287	32.7	32.2	31.8	28.9	22.2	26.6	21.8
	60 代	303	28.4	14.5	31.3	21.5	27.8	16.7	8.5
	70 代	83	16.0	7.4	21.1	29.6	18.3	3.9	2.8
	80 歳 以上	51	19.0	0.0	12.0	13.2	16.7	2.5	0.4
運動頻度	週に3日以上	298	25.8	20.9	28.1	26.4	22.6	19.7	13.8
	週に1日～2日	404	34.1	32.5	26.8	31.8	28.9	24.7	26.6
	週に1日未満	370	33.8	31.2	22.6	24.6	22.8	22.6	24.1
	運動しなかった	178	32.6	24.5	31.2	14.7	16.6	18.7	19.9

※複数回答

単位:%		回答者数	スポーツ施設の利用料金が安ければ	体力的に自信がもてれば	身近にスポーツを行う仲間がいれば	家事、育児や介護などが軽減されれば	気軽に参加できるスポーツ教室があれば	健康状態がよくなれば	美容や肥満改善の効果が期待できれば
全	体	1274	20.6	20.3	19.0	18.9	18.0	17.4	15.9
圏域別	北 部	49	19.2	23.3	17.4	17.4	17.8	24.2	16.4
	中 部	540	20.2	21.0	21.0	22.2	17.9	17.5	15.2
	南 部	520	24.5	19.2	16.6	16.6	18.5	16.2	16.6
	宮 古	48	11.7	23.4	20.7	12.6	20.3	23.0	16.2
	八 重 山	116	9.0	19.5	20.9	17.0	15.5	16.6	15.9
性別	男 性	570	16.9	22.5	19.0	9.3	8.7	18.5	8.8
	女 性	699	23.4	18.1	19.2	26.8	25.8	16.2	21.7
年齢別	20 代	80	28.3	12.7	31.0	10.4	20.4	8.8	23.4
	30 代	210	21.0	9.7	28.0	33.9	18.9	9.2	19.9
	40 代	259	20.5	12.7	14.4	26.3	15.3	9.0	19.2
	50 代	287	24.9	16.9	18.0	14.5	19.7	18.7	15.7
	60 代	303	19.8	33.0	14.3	13.5	18.5	27.2	13.2
	70 代	83	10.8	25.2	22.0	7.3	14.4	25.2	2.9
	80 歳 以上	51	3.8	50.6	16.4	8.6	18.2	28.2	9.1
運動頻度	週に3日以上	298	20.7	20.9	19.6	12.2	15.7	14.4	18.2
	週に1日～2日	404	24.4	20.2	17.7	16.4	21.0	16.7	17.1
	週に1日未満	370	18.2	18.5	23.8	27.0	15.6	18.0	14.3
	運動しなかった	178	16.5	21.4	13.7	20.9	17.3	19.8	14.6

※複数回答

図表 21. 属性別にみた運動・スポーツを始めるために必要な条件 (2/2)

		回答者数	気軽に参加 できるスポ ーツイベントが あれば	早朝や夜間 にもスポーツ 施設が利用 できれば	運動能力に 自信がもて れば	身近にス ポーツを教え てくれる人 (指導者)が いれば	スポーツや 運動をするこ との大切さ が認識でき れば	スポーツや 運動に関す る情報をもっ と簡単に入 手できれば	勝ち負けに こだわらず、 みんなで楽 しめるプログ ラムがあれば
単位:%									
全	体	1274	12.3	11.8	8.9	8.8	7.2	6.0	5.9
圏 域 別	北 部	49	10.0	13.7	11.0	7.8	10.0	7.8	8.7
	中 部	540	14.0	12.1	9.3	8.6	6.2	5.4	4.7
	南 部	520	11.3	11.9	7.9	8.9	8.3	6.6	6.6
	宮 古	48	10.4	9.9	9.5	9.9	8.1	3.6	7.7
	八 重 山	116	10.5	10.5	10.5	9.4	5.4	6.1	6.1
性 別	男 性	570	9.7	11.2	10.7	5.8	8.3	2.9	4.8
	女 性	699	14.4	12.2	7.6	11.3	6.3	8.6	6.8
年 齢 別	20 代	80	18.3	10.6	10.5	4.0	10.6	5.3	10.4
	30 代	210	17.1	14.6	9.1	8.2	5.6	6.3	5.2
	40 代	259	9.7	16.0	4.4	8.5	7.4	6.1	3.1
	50 代	287	10.8	14.6	9.8	12.2	8.0	9.6	5.4
	60 代	303	11.2	7.2	9.5	9.6	7.3	4.6	5.9
	70 代	83	17.5	7.9	17.9	4.4	3.4	1.5	14.2
	80 歳 以上	51	2.5	0.0	5.8	4.1	8.7	0.9	4.2
運 動 頻 度	週に3日以上	298	12.1	13.3	10.1	9.4	6.2	5.7	7.5
	週に1日～2日	404	16.0	13.0	10.5	9.8	6.1	7.3	6.1
	週に1日未満	370	9.8	11.3	5.9	7.9	9.5	5.2	4.9
	運動しなかった	178	6.9	8.3	8.6	7.2	6.6	5.7	2.1

※複数回答

		回答者数	スポーツ施 設の予約が もっと簡単 になれば	学校のス ポーツ施設 が開放され れば	スポーツの 記録や成績 の向上が期 待できれば	その他	特にな い
単位:%							
全	体	1274	4.7	4.1	2.1	3.6	4.1
圏 域 別	北 部	49	5.0	0.9	1.8	3.2	4.6
	中 部	540	4.7	4.3	1.6	2.7	3.5
	南 部	520	5.3	4.6	2.3	4.3	4.0
	宮 古	48	2.3	4.5	2.3	3.2	8.6
	八 重 山	116	2.5	2.5	3.2	5.4	5.4
性 別	男 性	570	3.7	4.5	3.0	2.9	6.2
	女 性	699	5.5	3.6	1.3	4.2	2.4
年 齢 別	20 代	80	4.9	5.0	3.1	7.9	5.0
	30 代	210	5.9	6.5	4.0	2.9	2.3
	40 代	259	3.4	6.6	1.6	2.1	3.1
	50 代	287	9.1	3.4	1.5	5.5	4.0
	60 代	303	2.5	1.3	2.3	2.3	2.8
	70 代	83	0.3	3.0	0.3	3.3	11.7
	80 歳 以上	51	0.4	3.3	0.0	6.7	9.9
運 動 頻 度	週に3日以上	298	4.7	3.9	4.4	2.1	3.7
	週に1日～2日	404	4.8	5.6	3.1	2.5	2.0
	週に1日未満	370	4.9	4.1	0.2	6.0	4.8
	運動しなかった	178	4.0	1.9	0.0	4.4	8.4

※複数回答

3. 健康・体力観について

(1) 現在の健康状態

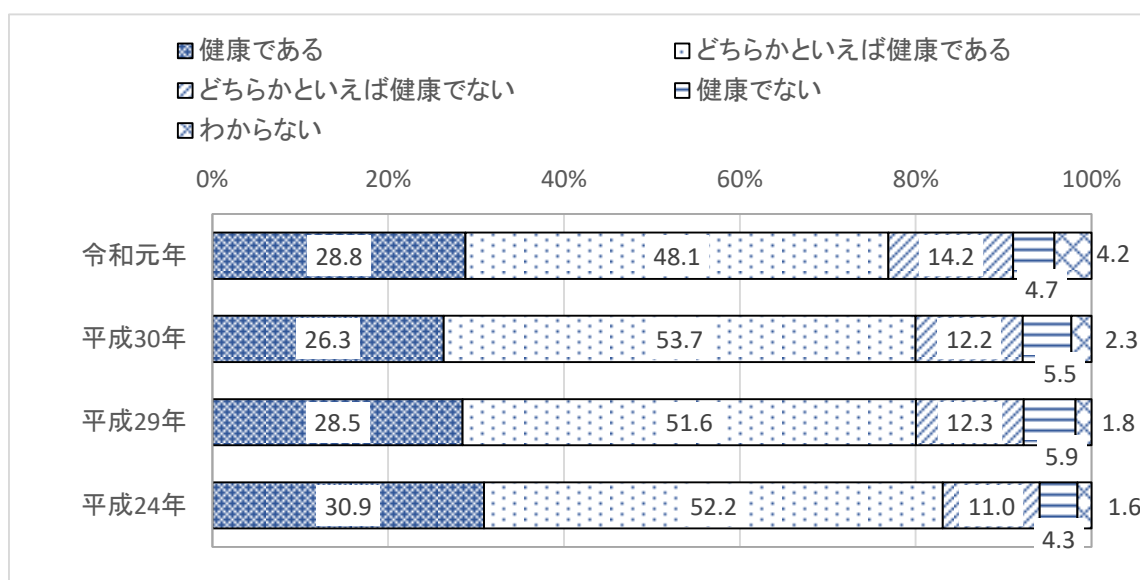
調査対象者全員に対して、現在の健康状態についてたずねたところ、「健康である」が28.8%、「どちらかといえば健康である」が48.1%と、健康である割合は76.9%、一方、「どちらかといえば健康でない」は14.2%、「健康でない」は4.7%と、健康でない割合は18.9%となっている。

平成24年、29年、30年に実施した結果と比較すると、いずれも同様の傾向となっている。性別でみると、男女とも現在の健康状態は同様の傾向となっている。

年齢別でみると、20代は70代以上に比べて健康である割合は有意に高い。また、30代、50代、60代は80歳以上よりも有意に高く、40代は70代以上よりも有意に高い。

運動頻度別でみると、週に3日以上の層は週に1日未満の層（運動しなかった層を含む）に比べて健康である割合は有意に高く、週に1日～2日の層や週に1日未満の層は運動しなかった層に比べて有意に高い。

図表22. 現在の健康状態



図表23. 属性別にみた現在の健康状態

		回答者数	健康である 【A】	どちらかとい え健康で ある 【B】	どちらかとい え健康で ない 【C】	健康でない 【D】	わからない	健康である 【A+B】	健康でない 【C+D】
全 体		1303	28.8	48.1	14.2	4.7	4.2	76.9	18.9
圏 域 別	北 部	51	27.1	43.1	19.6	4.9	5.3	70.2	24.5
	中 部	557	27.2	49.1	13.6	5.3	4.9	76.3	18.9
	南 部	530	28.9	49.0	14.3	4.2	3.6	77.9	18.5
	宮 古	49	28.2	47.6	16.3	4.8	3.1	75.8	21.1
	八 重 山	116	37.2	41.9	13.7	4.0	3.2	79.1	17.7
性 別	男 性	585	30.1	45.5	13.3	5.0	6.0	75.6	18.3
	女 性	712	27.9	50.4	15.1	4.5	2.1	78.3	19.6
年 齢 別	20 代	80	44.5	40.4	9.0	0.0	6.2	84.9	9.0
	30 代	210	31.3	47.6	12.4	1.5	7.2	78.9	13.9
	40 代	260	34.7	45.6	12.9	1.5	5.3	80.3	14.4
	50 代	292	25.7	51.2	14.1	3.8	5.2	76.9	17.9
	60 代	317	24.6	51.4	16.7	6.0	1.3	76.0	22.7
	70 代	90	25.1	43.8	14.8	15.4	1.0	68.9	30.2
	80 歳 以 上	54	15.9	44.9	20.2	19.0	0.0	60.8	39.2
運 動 頻 度	週に3日以上	303	38.1	45.4	12.1	1.5	2.7	83.5	13.6
	週に1日～2日	410	30.0	51.4	12.9	1.9	3.8	81.4	14.8
	週に1日未満	374	25.5	50.1	15.5	4.9	4.0	75.6	20.4
	運動しなかった	187	20.2	40.4	17.7	13.5	8.3	60.6	31.2

(2) 体力の自信

調査対象者全員に対して、体力の自信についてたずねたところ、「体力に自信がある」が8.7%、「どちらかといえば体力に自信がある」が39.6%と、体力に自信がある割合は48.3%、一方、「どちらかといえば体力に自信がない」は30.0%、「体力に自信がない」は17.2%と、体力に自信がない割合は47.2%となっている。

平成24年、29年、30年に実施した結果と比較すると、いずれも同様の傾向となっている。

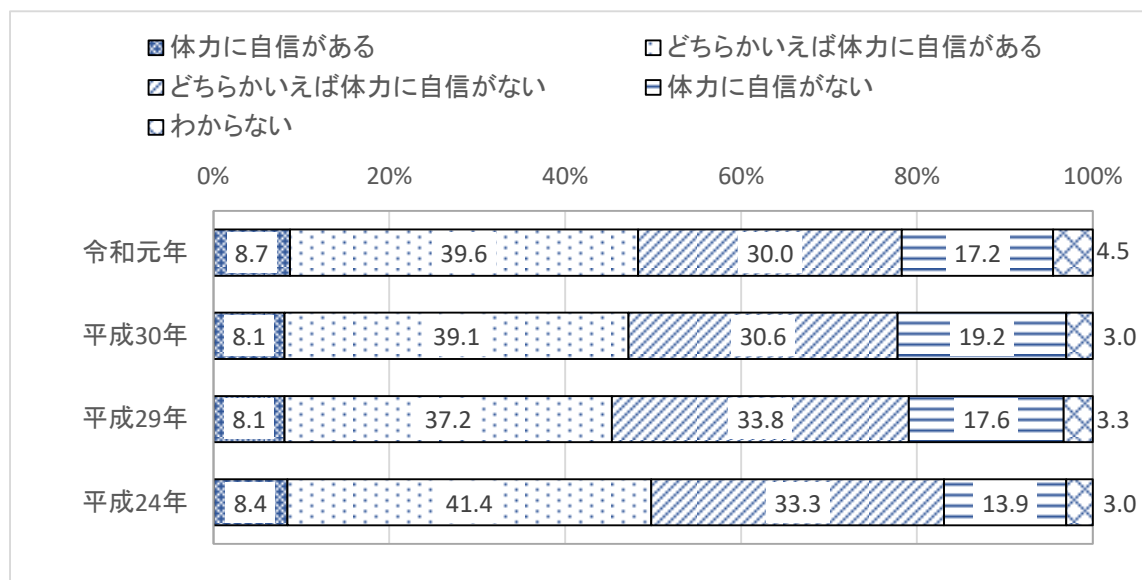
圏域別でみると、いずれの圏域においても同様の傾向となっている。

性別でみると、女性よりも男性の方が体力に自信がある割合は有意に高い。

年齢別でみると、20代～70代までは同様の傾向であるに対し、80歳以上は体力に自信がない割合が30代～70代に比べて有意に高い。

運動頻度別でみると、週に3日以上は週に1日未満の層（運動しなかった層を含む）に比べて体力に自信がある割合は有意に高い。

図表24. 体力の自信



図表25. 属性別にみた体力の自信

		回答者数	体力に自信 がある 【A】	どちらかとい えば体力に 自信がある 【B】	どちらかとい えば体力に 自信がない 【C】	体力に不安 がある 【D】	わからない	体力に自信 がある 【A+B】	体力に自信 がない 【C+D】
全 体		1300	8.7	39.6	30.0	17.2	4.5	48.3	47.2
圏 域 別	北 部	50	5.9	40.1	34.2	14.4	5.4	46.0	48.6
	中 部	557	6.4	42.3	32.1	16.2	3.0	48.7	48.3
	南 部	528	11.1	36.8	27.7	18.2	6.2	47.9	45.9
	宮 古	49	9.7	31.4	33.2	20.4	5.3	41.1	53.6
	八 重 山	116	10.1	42.4	27.5	16.7	3.3	52.5	44.2
性 別	男 性	582	10.6	44.3	24.9	15.7	4.4	54.9	40.6
	女 性	712	7.3	36.0	33.8	18.3	4.6	43.3	52.1
年 齢 別	20 代	82	16.2	25.7	41.0	14.7	2.4	41.9	55.7
	30 代	208	11.4	39.7	26.1	17.1	5.6	51.1	43.2
	40 代	258	5.7	43.7	34.6	9.8	6.2	49.4	44.4
	50 代	292	8.9	35.9	34.4	16.9	3.9	44.8	51.3
	60 代	315	7.7	45.0	23.8	20.1	3.5	52.7	43.9
	70 代	90	11.2	43.0	19.8	20.2	5.8	54.2	40.0
	80 歳 以 上	56	3.1	23.2	35.9	34.7	3.1	26.3	70.6
運 動 頻 度	週 に 3 日 以 上	303	17.8	46.0	22.8	7.7	5.6	63.8	30.5
	週 に 1 日 ~ 2 日	409	9.5	49.5	22.3	14.2	4.4	59.0	36.5
	週 に 1 日 未 満	373	5.0	34.4	36.6	20.2	3.7	39.4	56.8
	運 動 し な か っ た	186	0.7	17.5	44.6	32.9	4.3	18.2	77.5

4. 総合型地域スポーツクラブの役割や取組

(1) 総合型地域スポーツクラブの認知度

調査対象者全員に対して、総合型地域スポーツクラブの認知度をたずねたところ、「クラブの活動に参加している」が1.7%、「クラブがあるのは知っていた」が8.5%、「クラブがあるのを聞いたことがある」が9.6%で、総合型地域スポーツクラブを認知していた割合は19.8%である。一方、「今回の調査で初めて知った」は80.2%となっている。

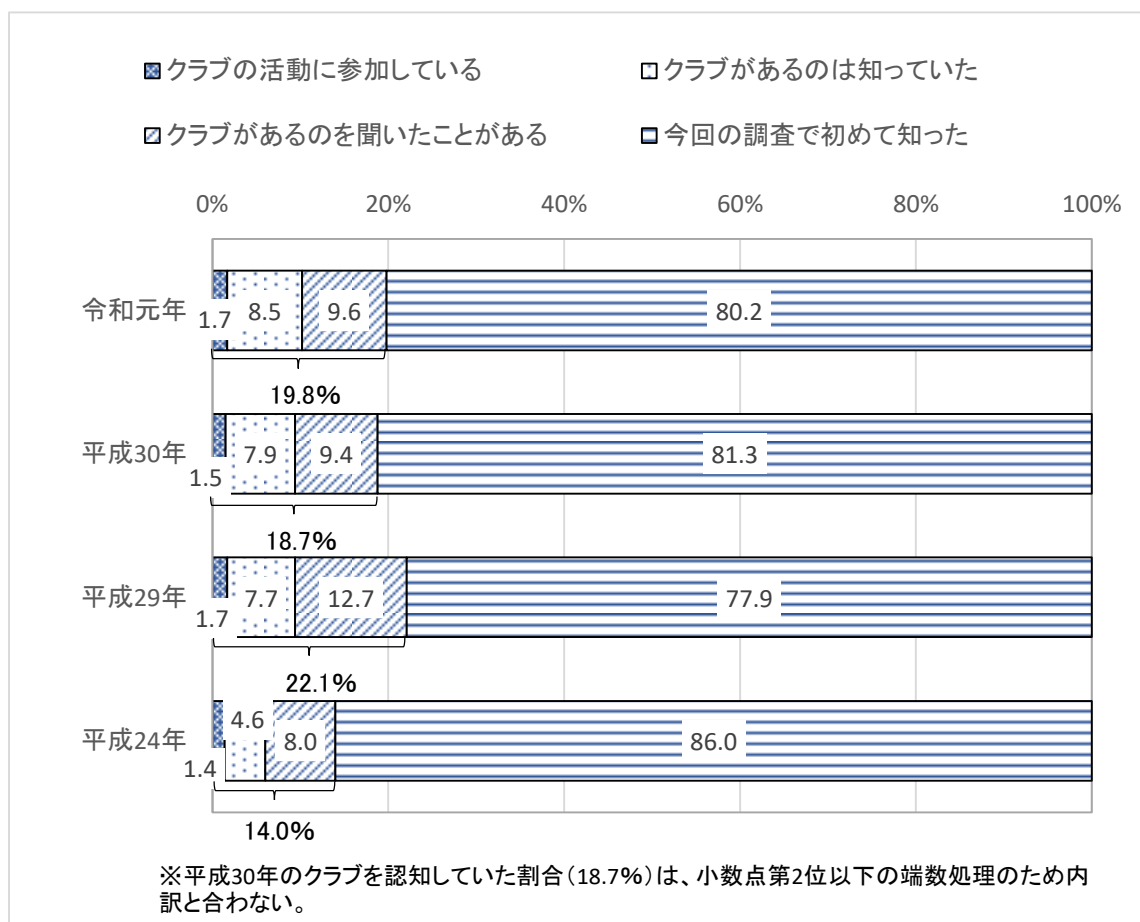
平成24年、29年、30年に実施した結果と比較すると、平成24年で86.0%が非認知であったのが、平成29年では77.9%に減少し、以降は同水準で推移している。

圏域別及び性別でみると、総合型地域スポーツクラブを認知していた割合はいずれの圏域、性別においても同様の傾向となっている。

年齢別でみると、20代はその他の年齢に比べて総合型地域スポーツクラブを認知していた割合は有意に低く、70代は60代以下と比べて有意に高い。

運動頻度別でみると、週に1日未満の層や運動しなかった層は週に3日以上層や週に1日～2日の層に比べて総合型地域スポーツクラブを認知していた割合は有意に低い。つまり、運動頻度と総合型地域スポーツクラブの認知度は比例する関係にあるといえる。

図表26. 総合型地域スポーツクラブの認知度



図表27. 属性別にみた総合型地域スポーツクラブの認知度

		回答者数	クラブの活動に参加している【A】	クラブがあるのは知っていた【B】	クラブがあるのを聞いたことがある【C】	今回の調査で初めて知った	クラブについて認知していた【A+B+C】
単位：%							
全	体	1216	1.7	8.5	9.6	80.2	19.8
圏 域 別	北 部	45	1.0	9.5	12.0	77.5	22.5
	中 部	521	2.0	8.9	10.9	78.2	21.8
	南 部	496	1.4	7.6	8.3	82.6	17.3
	宮 古	45	2.4	7.7	11.1	78.7	21.2
	八 重 山	109	1.5	10.0	8.1	80.3	19.6
性 別	男 性	547	2.2	6.5	11.5	79.8	20.2
	女 性	664	1.3	10.1	8.2	80.4	19.6
年 齢 別	20 代	80	0.0	0.6	3.2	96.3	3.8
	30 代	204	1.1	7.5	10.6	80.8	19.2
	40 代	248	0.2	6.2	7.2	86.4	13.6
	50 代	285	2.2	6.9	7.5	83.3	16.6
	60 代	281	0.8	12.3	12.0	74.9	25.1
	70 代	74	7.7	17.6	16.4	58.3	41.7
	80 歳 以上	43	8.4	10.3	18.6	62.7	37.3
運 動 頻 度	週に3日以上	280	2.6	13.8	7.7	76.0	24.1
	週に1日～2日	388	1.9	7.8	13.0	77.3	22.7
	週に1日未満	358	1.7	6.6	8.3	83.4	16.6
	運動しなかった	170	0.0	4.7	6.6	88.7	11.3

(2) 総合型地域スポーツクラブに期待する役割

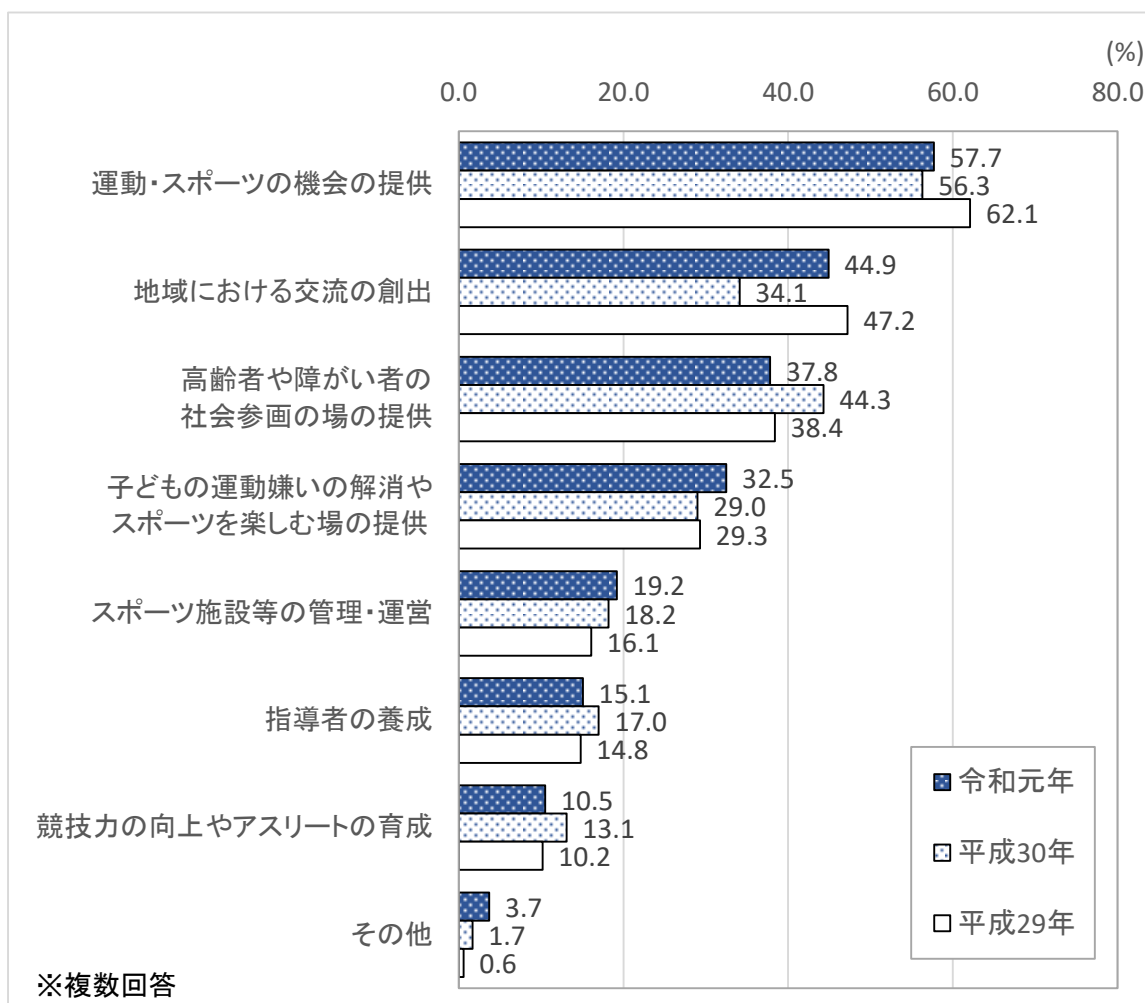
総合型地域スポーツクラブについて「クラブの活動に参加している」「クラブがあるのは知っていた」「クラブがあるのを聞いたことがある」と回答した方に、総合型地域スポーツクラブにどのような役割を期待するかをたずねたところ、最も多かったのは「運動・スポーツの機会の提供」で57.7%、次に「地域における交流の創出」が44.9%、以下「高齢者や障がい者の社会参画の場の提供」(37.8%)、「子どもの運動嫌いの解消やスポーツを楽しむ場の提供」(32.5%)、と続き、「指導者の養成」(15.1%)や「競技力の向上やアスリートの育成(10.5%)」などは低位となっている。

平成29年と30年に実施した結果と比較すると、「地域における交流の創出」は平成30年から10.8ポイント有意に高くなっているものの、それ以外は同様の結果となっている。

圏域別及び年齢別、運動頻度別については、それぞれの属性のうち回答者数が著しく少ないものがあるため、分析は行わず、性別のみ分析を行った。

性別でみると、「競技力の向上やアスリートの育成」は女性よりも男性が有意に高い。

図表28. 総合型地域スポーツクラブに期待する役割



図表29. 属性別にみた総合型地域スポーツクラブに期待する役割

		回答者数	運動・スポーツの機会の提供	地域における交流の創出	高齢者や障がい者の社会参画の場の提供	子どもの運動嫌いの解消やスポーツを楽しむ場の提供	スポーツ施設等の管理・運営	指導者の育成
単位: %								
全	体	233	57.7	44.9	37.8	32.5	19.2	15.1
圏域別	北 部	10	53.5	44.2	27.9	30.2	20.9	16.3
	中 部	111	54.7	45.3	39.6	28.3	24.5	11.3
	南 部	83	66.7	45.8	35.4	39.6	12.5	20.8
	宮 古	9	34.9	44.2	44.2	30.2	14.0	14.0
	八 重 山	20	50.0	39.6	39.6	29.2	18.8	12.5
性別	男 性	106	56.1	49.7	30.9	29.2	19.5	14.2
	女 性	128	59.0	40.9	43.6	35.3	18.9	15.8
年齢別	20 代	3	8.8	8.8	82.3	91.2	8.8	0.0
	30 代	39	74.1	62.3	24.6	36.1	27.3	6.1
	40 代	34	84.2	34.7	20.2	33.7	24.6	17.1
	50 代	48	57.7	55.8	35.3	31.4	17.3	8.5
	60 代	69	52.6	32.3	50.9	37.1	21.4	21.8
	70 代	27	28.6	62.4	30.4	16.0	1.7	15.2
	80 歳 以上	14	38.2	20.4	66.2	22.0	14.5	26.7
運動頻度	週に3日以上	67	51.8	47.6	36.3	39.2	15.6	21.1
	週に1日～2日	88	57.0	51.6	36.6	34.5	21.5	10.2
	週に1日未満	55	65.8	32.9	36.5	26.1	23.3	13.3
	運動しなかった	19	58.2	51.0	40.7	26.9	14.6	14.6

※複数回答

		回答者数	競技力の向上やアスリートの育成	その他
単位: %				
全	体	233	10.5	3.7
圏域別	北 部	10	14.0	4.7
	中 部	111	5.7	3.8
	南 部	83	16.7	2.1
	宮 古	9	9.3	7.0
	八 重 山	20	10.4	8.3
性別	男 性	106	18.4	2.4
	女 性	128	3.9	4.8
年齢別	20 代	3	0.0	0.0
	30 代	39	11.6	0.0
	40 代	34	12.8	7.6
	50 代	48	19.6	6.2
	60 代	69	8.4	0.6
	70 代	27	0.8	10.5
	80 歳 以上	14	1.5	0.0
運動頻度	週に3日以上	67	17.9	4.7
	週に1日～2日	88	9.3	2.5
	週に1日未満	55	5.8	5.4
	運動しなかった	19	3.4	2.2

※複数回答

【注意】圏域別及び年齢別、運動頻度別の各属性のうち、回答者数が著しく少ないものがあるため、当該集計値を見る場合は注意されたい。

(3) 総合型地域スポーツクラブに期待する取組

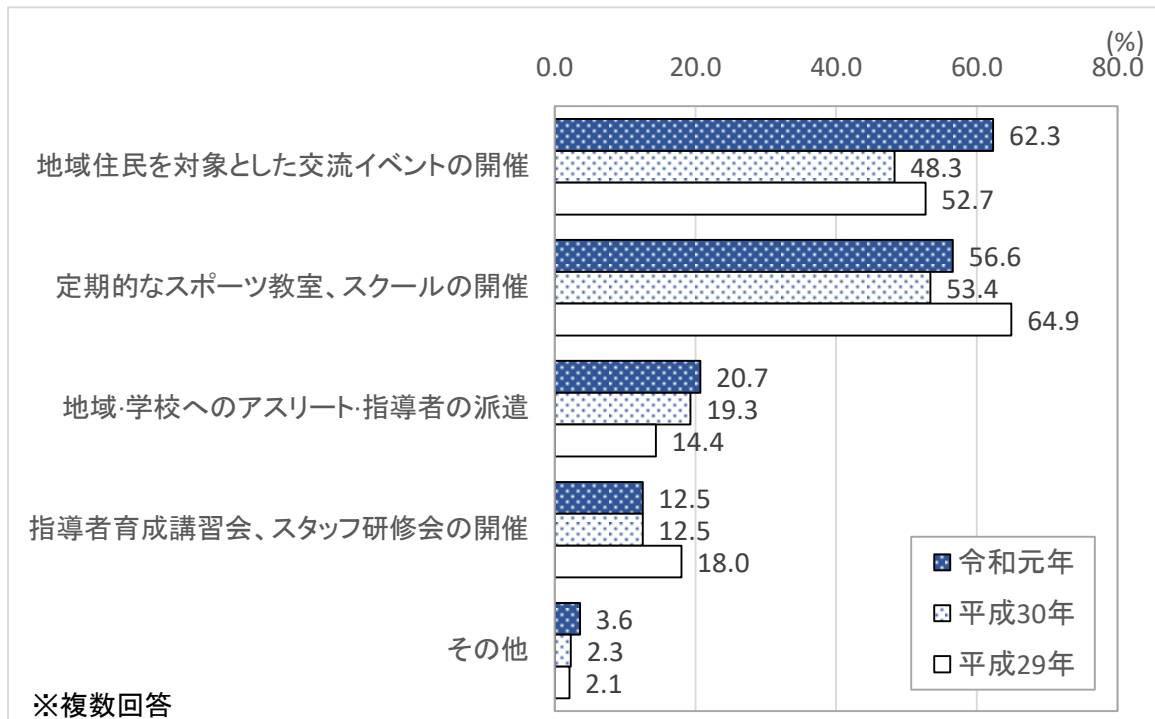
総合型地域スポーツクラブについて「クラブの活動に参加している」「クラブがあるのは知っていた」「クラブがあるのを聞いたことがある」と回答した方に、総合型地域スポーツクラブにどのような取組を期待するかをたずねたところ、最も多かったのは「地域住民を対象とした交流イベントの開催」で62.3%、次に「定期的なスポーツ教室、スクールの開催」が56.6%、以下「地域・学校へのアスリート・指導者の派遣」(20.7%)、「指導者育成講習会、スタッフ研修会の開催」(12.5%)と続く。

平成30年に実施した結果と比較すると、「地域住民を対象とした交流イベントの開催」は平成30年の48.3%から14.0ポイント有意に高くなっている。

圏域別及び年齢別、運動頻度別については、それぞれの属性のうち回答者数が著しく少ないものがあるため、分析は行わず、性別のみ分析を行った。

性別でみると、男女とも同様の傾向となっている

図表30. 総合型地域スポーツクラブに期待する取組



図表31. 属性別にみた総合型地域スポーツクラブに期待する取組

単位:%		回答者数	地域住民を 対象とした 交流イベント の開催	定期的なス ポーツ教室、 スクールの 開催	地域・学校 へのアス リート・指導 者の派遣	指導者育成 講習会、ス タッフ研修会 の開催	その他
全	体	212	62.3	56.6	20.7	12.5	3.6
圏 域 別	北 部	9	63.2	50.0	23.7	18.4	7.9
	中 部	103	67.3	61.2	16.3	8.2	2.0
	南 部	74	53.5	55.8	27.9	18.6	4.7
	宮 古	8	66.7	56.4	23.1	12.8	7.7
	八 重 山	18	67.4	37.2	14.0	9.3	4.7
性 別	男 性	100	65.0	53.4	25.6	11.2	0.9
	女 性	112	59.9	59.5	16.4	13.7	6.1
年 齢 別	20 代	3	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	30 代	35	59.6	51.9	44.7	12.5	0.6
	40 代	29	40.0	66.6	23.1	9.6	8.8
	50 代	43	82.1	62.8	26.8	9.4	4.0
	60 代	67	54.8	64.8	11.2	15.7	0.0
	70 代	24	74.5	30.7	9.5	11.4	12.3
	80 歳 以 上	12	85.5	21.2	5.4	18.0	1.8
運 動 頻 度	週 に 3 日 以 上	62	70.4	52.0	13.5	16.0	1.8
	週 に 1 日 ~ 2 日	82	55.8	63.5	27.6	16.1	2.6
	週 に 1 日 未 満	49	59.9	53.2	20.2	5.7	4.8
	運 動 し な か っ た	15	61.2	49.9	7.1	4.3	14.3

※複数回答

【注意】圏域別及び年齢別、運動頻度別の各属性のうち、回答者数が著しく少ないものがあるため、当該集計値を見る場合は注意されたい。

5. 地域スポーツの振興にあたっての期待や要望

(1) 地域スポーツの振興のために行政に注力してほしい点

調査対象者全員に対して、地域スポーツの振興のために県や市町村に力を入れてほしいことについてたずねたところ、最も多かったのは「手軽にスポーツができる公園整備」で 34.7%、次に「年齢層にあったスポーツの開発普及」が 29.3%、以下「ジョギングなどができる道路整備」(28.0%)、「スポーツに関する広報活動」(19.6%)、「スポーツの情報提供サービスの充実」(19.1%)、「各種スポーツ行事・大会・教室の開催」(15.5%)、「地域のクラブやサークルの育成」(15.3%)と続く。

平成 29 年と 30 年に実施した結果と比較すると、「スポーツに関する広報活動」は平成 29 年から連続して増加しており、30 年の 14.9%からも 4.7 ポイント有意に高くなっている。また、「サイクリングなどができる道路整備」も 30 年の 11.2%から 3.6 ポイント有意に高くなっている。一方、30 年から有意に低くなったものは、全体結果で最多の「手軽にスポーツができる公園整備」で▲4.5 ポイントとなっている。

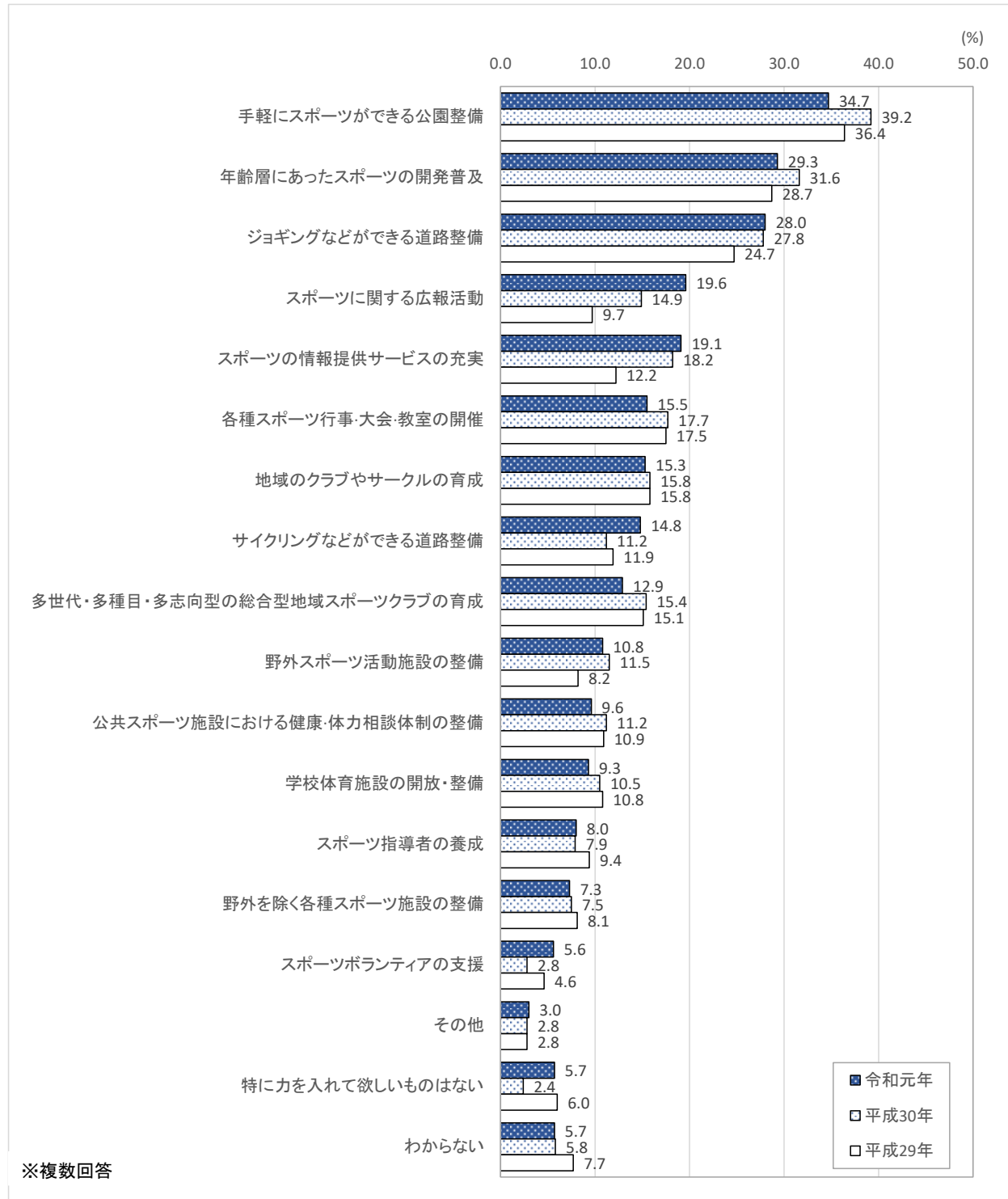
圏域別でみると、北部・宮古は全体結果や中部・南部に比べて「スポーツに関する広報活動」が有意に低い。また、宮古は全体結果や北部以外の他の圏域に比べて「スポーツの情報提供サービスの充実」も有意に低く、「サイクリングなどができる道路整備」は中部に比べて有意に低い。一方、「学校体育施設の開放・整備」は北部や南部に比べて有意に高い。

性別でみると、男性の方が女性に比べて有意に高いのは「野外スポーツ活動施設の整備」「サイクリングなどができる道路整備」である。一方、女性の方が男性に比べて有意に高いのは「スポーツの情報提供サービスの充実」「年齢層にあったスポーツの開発普及」「公共スポーツ施設における健康・体力相談体制の整備」「多世代・多種目・多志向型の総合型地域スポーツクラブの育成」である。

年齢別でみると、20 代、30 代は全体結果や 40 代や 60 代に比べて「各種スポーツ行事・大会・教室の開催」が有意に高い。また、30 代は「ジョギングなどができる道路整備」「手軽にスポーツができる公園整備」についても全体結果や 40 代や 70 代以上と比べて有意に高い。40 代は「サイクリングなどができる道路整備」が全体結果や 50 代以上に比べて有意に高い。60 代以上は「年齢層にあったスポーツの開発普及」が全体結果や 20 代～40 代に比べて有意に高い。

運動頻度別でみると、運動しなかった層が週に 1 日未満の層に比べて有意に高いのは、「年齢層にあったスポーツの開発普及」である。運動しなかった層における運動・スポーツを始めるために必要な条件でも「自分の好みにあった運動・スポーツが見つければ」という条件は重要であったこともあり、実施可能な運動の有無や健康・体力相談体制は重要な要素であるといえる。一方、週に 3 日以上は、「各種スポーツ行事・大会・教室の開催」や「地域のクラブやサークルの育成」「スポーツに関する広報活動」が全体結果や週に 1 日未満、運動しなかった層に比べて有意に高い。

図表32. 地域スポーツの振興のために行政に注力してほしい点



図表33. 属性別にみた地域スポーツの振興のために行政に注力してほしい点（1/2）

		回答者数	手軽にスポーツができる公園整備	年齢層にあったスポーツの開発普及	ジョギングなどができる道路整備	スポーツに関する広報活動	スポーツの情報提供サービスの充実	各種スポーツ行事・大会・教室の開催
単位：%								
全	体	1262	34.7	29.3	28.0	19.6	19.1	15.5
圏域別	北 部	48	36.2	30.0	23.5	11.3	13.6	13.6
	中 部	544	33.6	29.3	31.3	21.2	19.7	15.1
	南 部	508	35.9	28.1	26.4	21.0	20.7	16.3
	宮 古	48	36.5	33.8	27.4	9.1	8.7	12.3
	八 重 山	115	33.3	31.9	22.0	13.9	15.8	16.1
性別	男 性	571	35.6	25.9	29.4	20.0	13.2	16.2
	女 性	685	33.7	32.1	26.8	19.6	23.9	14.8
年齢別	20 代	80	36.1	13.7	30.9	18.7	22.7	24.6
	30 代	208	46.2	10.6	36.5	26.0	18.5	23.0
	40 代	256	30.5	20.2	25.7	20.5	14.6	12.7
	50 代	290	32.7	31.4	20.9	24.4	23.4	17.5
	60 代	293	31.1	41.4	32.8	13.0	21.6	10.2
	70 代	83	36.1	39.4	26.5	15.4	15.4	11.7
	80 歳以上	51	36.6	77.1	16.5	9.2	5.4	10.1
運動頻度	週に3日以上	294	34.4	30.9	31.8	25.6	22.5	20.8
	週に1日～2日	399	33.6	30.2	29.9	18.9	23.6	16.7
	週に1日未満	365	39.6	22.0	27.7	18.2	13.1	13.5
	運動しなかった	178	26.1	37.1	17.0	15.9	17.8	9.9

※複数回答

		回答者数	地域のクラブやサークルの育成	サイクリングなどができる道路整備	多世代・多目・多志向型の総合型地域スポーツクラブの育成	野外スポーツ活動施設の整備	公共スポーツ施設における健康・体力相談体制の整備	学校体育施設の開放・整備
単位：%								
全	体	1262	15.3	14.8	12.9	10.8	9.6	9.3
圏域別	北 部	48	11.7	12.2	15.5	12.7	8.9	7.0
	中 部	544	16.6	17.8	11.2	11.2	8.5	9.7
	南 部	508	14.9	12.9	14.9	10.2	10.8	8.5
	宮 古	48	16.9	8.2	9.6	11.4	8.7	14.6
	八 重 山	115	11.4	13.6	12.8	10.6	10.3	9.5
性別	男 性	571	13.5	17.3	9.6	16.8	5.5	10.4
	女 性	685	16.9	12.9	15.9	5.6	12.9	8.1
年齢別	20 代	80	12.5	6.3	9.6	7.1	5.8	12.5
	30 代	208	16.8	17.2	13.4	14.5	4.5	15.1
	40 代	256	15.2	22.6	11.3	8.6	5.6	7.7
	50 代	290	15.4	9.0	14.5	11.3	14.7	10.7
	60 代	293	13.8	18.1	14.5	7.4	14.1	3.9
	70 代	83	11.4	11.2	11.2	17.4	7.3	10.7
	80 歳以上	51	27.2	0.4	9.2	18.0	5.8	8.6
運動頻度	週に3日以上	294	23.4	16.2	9.7	10.4	9.1	8.3
	週に1日～2日	399	15.3	15.7	17.0	12.0	10.0	10.3
	週に1日未満	365	10.9	13.9	11.0	11.0	7.4	10.2
	運動しなかった	178	10.4	13.8	13.3	6.4	15.4	7.5

※複数回答

図表 33. 属性別にみた地域スポーツの振興のために行政に注力してほしい点 (2/2)

		回答者数	スポーツ指導者の養成	野外を除く各種スポーツ施設の整備	スポーツボランティアの支援	その他	特に力を入れて欲しいものはない	わからない
単位: %								
全	体	1262	8.0	7.3	5.6	3.0	5.7	5.7
圏域別	北 部	48	8.0	9.9	7.0	3.3	3.3	10.3
	中 部	544	6.2	5.8	4.2	1.5	4.2	5.8
	南 部	508	8.8	8.1	7.5	3.7	7.1	5.1
	宮 古	48	13.7	9.6	3.7	3.7	8.2	10.5
	八 重 山	115	10.6	9.2	4.0	5.9	6.2	4.4
性別	男 性	571	9.1	7.8	4.4	3.7	5.9	5.6
	女 性	685	7.2	7.0	6.7	2.4	5.6	5.9
年齢別	20 代	80	6.9	9.5	8.0	2.9	9.8	8.5
	30 代	208	8.2	7.5	3.9	5.8	8.1	3.9
	40 代	256	9.0	8.0	5.7	4.1	4.3	8.2
	50 代	290	6.2	7.5	4.0	1.2	5.2	5.5
	60 代	293	10.7	6.7	9.2	2.0	3.1	5.2
	70 代	83	3.1	6.1	1.3	1.5	11.5	4.7
	80 歳以上	51	6.7	4.6	3.8	3.4	5.0	2.1
運動頻度	週に3日以上	294	8.9	6.1	8.2	3.1	3.9	2.7
	週に1日～2日	399	11.0	7.7	5.2	2.7	4.1	4.3
	週に1日未満	365	5.3	7.6	4.2	1.5	7.6	7.1
	運動しなかった	178	6.0	6.6	4.8	7.0	7.8	11.7

※複数回答

(2) 調査に対する意見・要望

図表34. 「この1年間に運動・スポーツをした」人の意見・要望

性別	年代	意見・要望	
男性	20代	家族が一緒に行えるスポーツ大会があるといいと思います。	
		あまり多く発信しない(広告)。参加しやすい環境。強めの指導を(言葉数)しない。動いた後のクールケアは絶対。	
	30代	北部総合運動公園の整備。	
		体育館がない学校への経済的支援を行い、地域により多くの体育館が設置されるよう、本調査の結果が市民の安全と健康につながるものとしてもらいたい。	
		目指そう「スポーツ県おきなわ」、「流れる汗」と「つながる交流」世界に示す「スポーツ王国OKINAWA」「ジョブ&スポーツ」⇔「エンジョイオキナワライフ」「競う、たたえる、つながり合う、スポーツ、P r a i s e、コネクトオキナワ」 メリット・スポーツ人口の増加。健康寿命延伸 ・健康への意識向上で「歩く」事への関心をもち所有車、タクシー利用を軽減し交通渋滞の緩和。 ・参加企業社員の健康向上化病欠、入院、通院遅刻が減る。 ・人手不足解消、収益増、収入増、景気向上 (障害支援) (インフラ整備) (交流) (国際交流) (人口増加) (税収増) (人材育成) (選手育成) (パラリンピック選手2ndライフ) ・デメリット・参加する企業(オーナー側)にメリットを持たせるため、企業ごとのアピール、「参加した社名」の公表、それを使用しての宣伝の許可 ・協賛をつのると、参加企業に優劣が生まれるのでほぼ「県」の予算を充てる。 ・企業への周知活動費 (金) (カネ) (費用) (癒着) (県外企業) (カネ) (政治利用)。	
		低賃金で過重労働がまかり通る沖縄ではスポーツは難しい。時間、気力がない。お金もない。生活や時間に余裕があればスポーツをする気が出ると思いますが。例えば、沖縄発祥の空手。授業の必修に取り入れるなどして、人口を増やすなどしても良いと思う。それにより、心身共に鍛えられる。「スポーツはお金がかかる」これが一番大きい。沖縄空手、これに限ってだけでも金銭的なサポートを強化しても良いと思います。	
		沖縄県はもっと県民に歩かせるべき。	
		年齢層に合ったスポーツとかをとり入れてほしい。	
		モータースポーツは運動、スポーツに含まれないのか?	
		「教育」の一言に尽きると思いますが。体力やセンスには各人差があるが、競技や団体スポーツ以外でも健康を目的に体力の維持が個人にとって必要である事を子供たちに教えて欲しいです。	
		40代	道路整備の他に、交通マナーの同上。
			大体のスポーツグループは学生の頃から続けている人達が多く、初心者には参加しづらいような気がします。
			公共施設の改善 サイクリング道路がない。
			あともう1年半くらいで50才なのでそれほど若い時と比べてスポーツはあまりしないけどウォーキングぐらいはしたい。
	ジョギングができる道路も必要だけど、外灯も増やしてほしい。		

性別	年代	意見・要望
男性	40代	全くスポーツをしない人がスポーツをする事は、高いモチベーションが必要だと思います。よって、家族単位や少人数で出来て楽しめるスポーツとはどのようなものがあるのか？広報、普及させて、それをきっかけに自分に合ったスポーツを見つけ、永続的な活動になっていくと思います。良いスポーツ政策ができる事を期待しています。
		スポーツ施設を利用するには市街まで足を運ぶ必要があり、気軽にエアロバイクや筋トレができる施設が近所があれば運動する機会も増えると思います。
		親子とスポーツは全国あるのか？
		健康沖縄実現に向けて進んで下さい。
		費用を使って調査するのだから、要望に添った実施を願いたい。離島はいつも置き去りだから。
	50代	住民が、安く使えるスポーツ施設や娯楽場所を作ってほしい。
		やる気にさせてください。勝手な事言ってます！
		スポーツ振興についてもっと力を入れていただきたい。
		総合型地域スポーツクラブの情報を多く流してほしい。
		沖縄は自然環境がそろっている割には、健康・運動に対する意識が低い人が多いです。もっと環境整備と広報が必要です。もちろん参加意識も、です。
		競技志向か健康増進か、目的を明確にして自分の目標を設定して取組むこと。あとは継続できる工夫を。
		・障害者のため、情報や機会が少ないです。 ・スポーツというとハードルが高い。リハビリや自主トレ等軽いものも含めてほしい。
		駐車場を増やしてほしい。
		サークルが利用出来るテニスコートがなく（休日）、点々と場所変えて活動を行っています。環境がもっとよくなればと思います。
		県の運営だと無理があると思います。民営の企業が参入して、ちゃんと指導する。施設の管理もする事が必要。宮古島の人は意識が低いので、もっとインストラクター（ヨガ、エアロ）の育成、イベント、施設が充実出来れば今後良いと思います。
		調査して報告書作って終わりにしないでください。税金のムダです。
		アンケートの有り方はスポーツをする為には〇〇クラブや施設でのスポーツのみがスポーツとの見方に見える。健康維持、肥満解消で病気にかかりにくい身体づくりや、将来の寝たきり人生を防止する為には、どの様に市町村の環境を整へるべきかの提案であって欲しかった。手軽に、身近で簡単に出来る運動の有り方の提案です。
		照明設備がある公園は車に乗って行かないといけない。車がないので徒歩ではなかなか「行こう！」という気持ちになれない。なので、近所をウォーキングする時があるが、夜なので車や自転車、変な人等（酔っぱらい）が不安で、なかなか続けることができない。街灯などの整備もお願いしたい。
		ゴルフ場が早く出来るといいですね（石垣島に）。
		60代
この調査に要した予算を無駄にしないよう、市民に対する報告と生かした結果を教えて欲しい。		
スポーツに関するアンケートなのに、総合型地域スポーツクラブに対するアンケートになっているのはなぜ？		

性別	年代	意見・要望	
男性	60代	本調査は都市地区の方への問いが多いと思う。田舎に住む者としては老人が多い地域はスポーツとは何か考えます。	
		競うスポーツは好まないため行っていない。この質問には自己の目的（調査が中心）のため比較的体を動かす事が多く、その例を元に回答している。また、私心ですが単発的な運動はかえって体にあまり良くなく、軽くても長続きする運動の方が体に良いとの考えもあり、自己の目的を行なっている面もある。	
		障害者訓練施設	
		60代になると体力的に体を動かすのは（程度による）無理。ウォーキングコースが近くにあると良いのですが、今は車で移動してウォーキングを続けています。	
		・あまり意味のない調査。 ・税金の無駄	
		スポーツクラブで60才以上、もしくは65才以上に会費の割引き特典があれば入会してみたい。	
		50年程前に左足首に手術歴があり、長期間にわたり右足でカバーしてきた為に、現在、右足の膝関節が変形しスポーツどころではありません。ゆっくりしたウォーキングがやっとです。	
		若い時からスポーツは見て楽しむ程度及び自分流に体をほぐす程度でした。老年期に入り初めると神経痛が出たりしてスポーツ参加もあまり無理できないと思う今日です。	
		宮古島市伊良部字長浜の平成の森公園が唯一のウォーキングコースでしたが、野球場が作られるとの事。伊良部の体育館か運動場を使用出来ればと思っています。	
		平良の離島に住んでいますが、スポーツする施設がありませんので地域高齢者が楽しく住せる場所がほしいです。	
		手軽に利用できるスポーツジムがあればと思います。参考になるのは北谷町が運営するジムです。	
		もう少しで70才。太極拳 e t c、年齢に合ったスポーツを。	
		ウォーキングが目的ではなく、自然や街を見るためにウォーキングで移動するタイプ。自分の体力や健康状態に合わせて出来る事が大切だと思う。	
		地域スポーツの振興は、地域のクラブ、サークルの育成→集える拠点づくり→多世代・多種目の地域スポーツクラブの育成→いつでも、どこでもだれとでもできるメニューの開発→自分からやるスポーツ、応援するスポーツ、裏方として支えるスポーツ⇄どうやったらできるかという情報提供と誘い	
		70代	ストレッチ体操の項目が含まれていたら良かった。
			各スポーツのサークルが出来たらうれしい。
			参加して楽しい初心者体験総合スポーツカーニバル スポーツ音痴も参加してみたい。
70代後半に入ってスポーツに興味はありません。			
近くに新都市公園があり、恵まれた環境にあります。			
出来ればもっともっと以前から調査があつて望しかった。			
この調査費用が浪費に思われます。郵便でなく、ネットを活用するなど方策を変えるべき。回収率はとても低いと想像します。			
腰部脊柱管狭窄症と診断をされ、最近運動はしていません。			
スポーツクラブがない。			
健康で生活指導を望む！！以上			

性別	年代	意見・要望
男性	70代	調査では出てこない新しいタイプ（いや古いかも）の公園を整備して欲しい。老人が集い昔の遊び道具を作り、子どもたちに遊び方を教える。屋根付きの広間の付いた原っぱ（面積は広いほどいい）、木は緑陰のできる低樹種が周辺に少しあればいい。ステージを作れば多目的に使える芝敷き。駐車場は必須。
	80歳以上	国頭村は各地域に自然環境が多く、各自健康や体力づくりのため、朝、夕楽しく健康スポーツを行っています。また老人会主催や友人達とのグランドゴルフやパークゴルフ等、地域の学校の運動場を利用してスポーツ活動を行っています。
		①回答者は80才台の高齢者です。段々「出かける」機会が減って、在宅の多い生活になりつつあります。
		②スポーツを通じ、「出かける」「居場所の確保」が進むように願いたい。
		③最近のスポーツ遊びも車の運転が前提です。自動車運転ができなくなった後の問題も考えていただきたい。
	年齢的に身近にウォーキングしたり体操したり気軽に遊んだりできる場所がない。人生100歳時代と云いますが、この国は金のかからない元気で長寿を目指す政策はあるのだろうか。高齢者に運転免許証を返上すべしとの風潮があるなら、気軽に歩いて行ける施設があってもよさそうだが。 高齢者にあったスポーツの開発普及。	
女性	20代	今帰仁村は公園が少なく、子どもと一緒に遊べる公園を増やしてほしいです。
		返信が遅くなりました。ハガキが再度届いたので、忘れることなく返信することが出来て良かったです。スポーツ好きの1人としてさらにスポーツが多くの人の楽しみとなることを願っています。
		内地にあるようなジム（最新）があればすごく行きたい！！（音楽を聞きながら自転車こぐジムetc・・・）
		スポーツ大好き！！
		農業で体を動かしたら良い。
	30代	公共スポーツ施設等でトレーニングしたいなと思って行くも、ガチな男性ばかりで機械を占領していたりして、初心者の女性には活用しにくい雰囲気。
		スポーツ推進ボランティアという形ではなく、役職を広く作ってほしいです。「総合型地域スポーツクラブ」とても興味があります。
		子供がBMXをしています。沖縄は他府県よりも公園にBMXに乗れる所が多いとは感じますが、そこをさらに強化して頂けると子供が練習できる所がより増え、沖縄からはじめてのオリンピック競技となったBMXをもり上げることが出来ると思います。
		スポーツができる施設の駐車場が狭いので（満車になる）もっと駐車できるようにしてほしい。
		私も奥ノ山公園をたまにジョギングしたりダイエットの為に歩いたりしていました。運動する事がなくなった為、何か機会があれば、ぜひ運動をもっとしたいと思います。体育館などで何かあればぜひ参加したいと思います。 総合体育館ジム施設の利用時間を長くして欲しい。
どんなスポーツをしたいのか、とかの項目があってもよかったのでは？アンケートも、もっとスポーツをやりたくなる質問とかがあってもよかったかも。アンケート調査でする必要性があまりわからなかった。		

性別	年代	意見・要望
女性	30代	<p>子供が豊見城中学校野球部です。小学校は、上田小でグラウンドがなく、何度も頼んで途中から瀬長島を平日のみ利用させて頂きました。土日は、練習場所がないため、ずっと練習試合で遠征に行っていました。中学も運動場がないため、与根グラウンドを使わせて頂いていましたが、11月いっぱい利用できなくなりました。12月より瀬長島を利用させて頂くことになりましたが、土日はお金が発生するため、練習場所がない状態です。中学校は現時点で5年間グラウンドがない状態です。私が子供の頃は、中学でも毎年運動会がありました。子供達のことを考えているのであれば、もっとスポーツ、運動できる場所を提供するべきだと思います。市役所にもっとどうにかできないか電話もしました。でも「こちらからは何もお答えできない」だけです。スポーツ活動を普及、推進するのであれば、もっと子供達のことでも考えて下さい。よろしく願いします。子供達の運動できる場を作ってあげて下さい。豊見城中学校のグラウンド早く作って下さい。野球できる場所を作って下さい。お願いします。</p>
		<p>とにかく、宮古島市は夜、暗すぎて歩きに行きたくても行けない。各総合体育館は、グラウンドも明るくし（昔は明るくて、子供も歩けたけど・・・）、室内も21時ではなく、22時まで解放してくれると、夕食作ってから練習やスポーツしに行ける。現況では、動きたい主婦、男性も含めて21時は早すぎて、結局行かなくなる。</p>
		<p>市内（できれば海辺に沿って）にウォーキング〔ランニング・サイクリング〕ロードがあればなどいつも思っています。街灯があれば、仕事後いつでも利用できるので多くの人が活用すると思います。</p>
		<ul style="list-style-type: none"> ・この調査が活かされてスポーツの普及ができればよいと思います。 ・離島にも気軽に利用できるジムなどがもっとあればよいです。
		<p>移住してくる以前は仲間とトレッキングやハイキング、ピクニックに行き体動かしたりしていましたが、今は友人がなく、時間もなく、太陽光が苦手なため外に出る機会も少ないです。</p>
		<p>昔住んでいた地元にはゴミ処理場の熱を利用した温水プールがあったり、そこにジムと温泉（お風呂）がついている所があったりと、安くて冬でもプールを利用することができる所がありました。そんな所ができると思います（石垣に、とてもスポーツがさかんだと思うので）。アンケートを通して、いかに自分が運動不足かがわかりましたので、少しでも取り組んでいきたいと思えます！</p>
		<p>40代</p> <p>体力作り、運動、スポーツは、年齢問わず、必要不可欠です。しかし、週1回のスポーツ活動（職場の友人に誘われても）にも、育児家事がある為参加したくてもあきらめているのが現状。親子参加型、もしくは、子どもがその場においてもOKな、母親（女性）向けのスポーツクラブ、それから、高齢者向けの（高齢者に合った）運動教室が色々と活動、開催されていて、気楽に参加できる場が増えると嬉しいです。</p>
<p>個人のやる気しだいなので、スポーツクラブは関係ないと思う。沖縄人は、健康に対する意識が低いだけ。</p>		
<p>過去に一度もこういったアンケートを受けた事はありません。労働力調査に協力した後でそういったアンケートまで送られてくるのでしょうか？何かが大きく変わるのでしょうか？</p>		
<p>ドイツでは国保がスポーツ施設に補助しており、2,000円/月のスポーツジム利用が可能となっており、スポーツが身近な存在です。日本、徳に沖縄ではメタボリックが深刻化し医療費の増大が国の財政を圧迫しています。国をあげて対策すべきである。1500億円を保険者努力支援として各自自治体に交付しているが、効果が疑問である。体重を1kg落すだけで血液検査値は改善されます。スポーツをもっと身近なものにする為、スポーツを義務化してはどうでしょうか。1日1時間でも良いと思います。</p>		
<p>沖縄は暑くて外出してまで運動する気にならない。</p>		

性別	年代	意見・要望
女性	40代	体を動かすことと同じように、食のことも取り組んでほしい。
		仕事や家事をしながらだと、平日に運動する時間が作れず、ジムは会費が高く経済的に厳しい。空いた時間に夜でもウォーキングに行きたくなるような公園があればいいと思います。道路にきれいな花が咲いているだけでも散歩に行きたくなります。手軽にできるスポーツの環境整備に役立てて下さったら幸いです。
		スポーツ活動の普及と熱中症対策、突発的な心臓発作への対応等は、セットで行うようお願いします。
		沖縄の海はとてもきれいなのに、浜が少なくなっていて残念ですが、マリンスポーツにもっと力を入れてもいいと思います。
		運動すると健康維持につながり、医療費も抑えることができる。でもジムの費用が高い！そういう健康促進に使える手当があればいいと思う。子どもと高齢者への手当ばかりじゃなく中間層にも税金を使ってくれ。
		このような調査のために督促のハガキを送付したり、この調査自体の費用が税金のムダに感じます。ネットでの調査などの方が経費削減になるのでは？この費用をスポーツ施設の充実やサービスの提供に使って欲しい。
		市のスポーツ施設の営業時間を延長して頂きたいです。仕事を終えて利用できるようにして欲しいです。ストレス発散や健康管理に貢献できる。
		マイナースポーツ（特殊スポーツ）にも、公共施設の利用を寛大にしてほしいです（子供が新体操をしていましたが、色々と制限があり近場での体育館使用がむずかしかった）。
		私は、中・高とバドミンの選手でした。生活に余裕さえあればできるのですが、仕事疲れでクタクタです。でも、仕事でも店内を歩き周ったり、重たい20kgタールを運んだりするので、これはこれで運動じゃないかな？だから、あえて運動をしなくてもいいと思っています。
		体育館で平日夜に曜日ごとにバスケやバレー、バトミントン等が行われていますが、運動したくても子供（低学年）がいるので、平日夜はまずムリです。土・日の昼間とか、テニスとか（コートがない）要望は、あっても、まずムリですね～（離島はつらい）。この調査で多少は改善される事を願っています。
		夫がストリートワークアウトを行っているが、石垣市には鉄棒等の設備が少なすぎる。子供の遊具は多いが、大人が利用出来る物が少ない。
		運動しなきゃと思っている人は多いと思うが、お金がない時間がないと思っている人も多いと思う。この壁をクリアできればいいと思う。
		正直本調査の集計で、今後どれ程の改善に繋がるかわからないが、質問の内容からして、あまり期待できない様な気がする。また確認の為の葉書等“ムダ使い”に思える。印刷・郵送、コストを考えると、今の時代もっとインターネットを利用する等、やり方があるのではないかと思う。仕事・事業をやっている感だけで満足せず、税金を有効に利用して頂きたい。
		子どもが小さいため、預けるところもなくスポーツすることが難しいです。小さな子どもも一緒にできるもの（平日は仕事なので土日で）があればと思います。夜でも歩け歩けができる様に外灯を増やしてほしい。

性別	年代	意見・要望
女性	40代	<p>4年前に両膝を痛めてから普通に歩けなくなり、体重が増加し、その後半年以上通院したが、良くならず、(毎週両膝とも水をぬいてもらっていました)リハビリで、筋トレをし、少しずつ歩ける様にはなりましたが、体力をつけようと思いい、ジョギングしようとしたが、すぐ膝をぶり返し、困っておりました。そして、子供が水泳を習っていますが、何年やっても上達しないので、神奈川に行った際に、水泳のプライベートレッスンを受けたついでに、私も水泳を教えて頂き、水泳の練習をしたところ(夏に市民プールで)、体力もつき、体重も減らせ、水泳はとてもいいスポーツだと思いましたが、石垣の市民プールは開いている期間が短く、使える時間も短いので、とても困りました。今は、自分で少しだけ、筋トレする程度しかできません(冬場は自分でも体力が落ちていると感じています)。子供も一年中水泳の練習ができる環境にあれば、もっと全国でも活躍できる選手が石垣からも出ると思います。膝に負担がかからない、プールでの運動や水泳ができたなら、もっと健康になる方が沢山いらっしゃると思います。世界レベルで、活躍できる子供も育つと思います。☆☆☆是非是非、石垣島に、一年中朝から夕まで、利用できる室内プールをつくって頂きたいです!!(その様に言っている友人やママ友が沢山います!!)どうぞよろしくお願い致します!!</p>
	50代	<p>調査がどう反映されたのか、報道なりで発信されては?本調査は県、地域、行政と連携してほしい。歩道が整備されていない道路がかなりあり、車とぶつかるのではないかと危険を感じる事がよくある。</p> <p>生涯スポーツ社会の実現に大賛成です。精神面、健康面共に充実し、それが広がってお互いを尊重し、助け合う、開かれた優しい社会になるために一役を担って頂けたらと思います。</p> <p>問13で総合型地域スポーツクラブに「4」と答えたのですが、アンケートに答えた前も後もこの内容はよく理解してないです。参考にならないかもしれません。すみません。</p> <p>みんなで体力つけて長〜いききたいですね!料金も安く!</p> <p>現在、高いなーと思いつつ、体力維持の為に会員制のジムに通っています。現役で働いている間は自己投資だと思って続けていけますが、退職後、少ない年金から継続できるかは不安です。地域で行って頂けたら、こんなにうれしい事はありません。</p> <p>もっと、公共スポーツ施設を増やしてほしいです。高齢化社会になっていくので、スポーツも身近なものにしていく事が健康にも良いし、若い人の負担が減るのではないかと思います。</p> <p>地域スポーツクラブって何ですか?普及したいのであれば調査書と一緒にそれを説明する書類を同封してほしいです。</p> <p>体力・スポーツ向上(習慣化)できることが望ましい。気軽に参加できる環境及び利用料金があれば知りたい。相談窓口(コーディネーター)があればいいのかと思う。</p> <p>今回、このアンケートで総合型スポーツクラブの事を知り「アジアクラブ」をチェックしてみたが、大体どの講座も1回あたり¥1,000×14回(4ヶ月コース)で私には高い。気軽にスポーツを始めるには、その半額であれば可能性があると思う。</p> <p>公共のプールが増えるとよいです(むしろ問16の答のようですが・・・)。この調査がどのように活用されるのか公報などで教えてほしいです。</p> <p>働きざかりの年代層への運動、健康への意識改革、運動の機会を提供する。情報、場所、種類等をもっと市町村が各家庭に発信して欲しい。公園等も夜間早朝も安心して運動できる環境を整備して欲しい。職場だけでなく各家庭への情報が乏しいように思う。</p> <p>今回、初めて総合型地域スポーツクラブがあるのを知りました。もっと広報活動を広めて情報提供してほしいです。曜日、(金額も知りたいです)時間が合えば長く利用したいと思います。</p>

性別	年代	意見・要望
女性	50代	市民の「健康」は宝だと思えます。また、子どもたちの教育は何よりも大切で島の未来へ繋がっていくことかと思えます。営利目的の箱もの作りではなく、「健康」「教育」の為の施設作りを何よりも優先的に行うべきだ！又、道路の環境整備を願いたい。
		自分の体力が、同じ年代の人と比べてどうなのか気になります。今は自己流で少しのウォーキングとストレッチはやっていますが、気になる部分（股関節や膝痛）が治るストレッチがあれば教えてほしいです。車がなく、バイク移動なので、近くに（歩いて行ける場所）運動できる所や仲間がいれば、楽しく体力作りができると思います。
		食や健康や運動の地域リーダーが増えるといいです。長寿や長生きは、自分で動ける健康体であってこそその幸福だと思えます。10年、20年先を見通して、ずっと続けたい健康体操やラジヨガ等が拡がるといいな。
		宮古島は自然が豊かです。暑い時は屋内、涼しい時は屋外でビーチ等でも、体操・ヨガ等が楽しめるといいですね。
		いろんなスポーツをやってみたいと思っています。スポーツも運動もたくさんやってみたいと思っています。いろんな運動にも参加したいと思っています。どうぞよろしくおねがいします。
		・石垣市は、市民プールはあるが戸外の為、又時間も昼間のみ等、シフト制のある仕事の場合は活用できない。室内で皆が活用できる（低料金で入れる）プール等があれば良いと思う。体力・スポーツ等にも“貧困、生活などは、差が出ると思われる。“公務員のサービス精心”が生かされる場所が作られることを希望する。
		身近にスポーツが気軽にできる所があればいいですね！
		いろんなスポーツイベントがあっても、情報が遅い気がする。仕事上、土・日の休みが少ないので早めに情報がほしい。
		大人が行けるプールの施設がほしい。スポーツジムも気軽に相談できる、もっと安価な所があればいい。
		個人のインストラクターの主催するエアロビクスサークルに週1回参加している。20年近くになるが、軌道に乗ると長年続ける方が多く、決められた時間内必ず運動するので、効果も高いと感じている。市内に同様のサークルがいくつもあがるが、共通しているのは場所の確保の難しさ。民間のスタジオは利用料が高く、少人数のサークルは負担が大きい。市の体育館は予約が他のサークルと重なる事も多い。学校の体育館や、公共施設等を安価で解放してもらえたら、活動し易くなり有難いと思う。
		この年齢ですから健康維持の為にストレッチくらいはなどと考える低度です。日々、仕事、家事で余裕がありません。余裕ができたとしてもスポーツはあまり好きな方ではないです。
		家の近辺にスポーツが出来る公園、施設など日ざしや雨を気にしないで済む室内など適切な場所が少ないように思うし、子供などの遊び場所も少ない。（遠い）
60代	問6で沢山のスポーツが有り、自分が行なっていない事を知りました。このようなスポーツ関係機関は、この地域にはほとんどないような気が致します。公園までは、Walking可能なので、周辺部でのゲームができれば良いかなと将来にふと思えます。	
	病気で通院、治療中です。町役場で「はつらつ運動教室」があり、3年程参加しています。椅子に座って上半身の関節を温め、下半身のスクワット運動、認知症予防の運動でとても楽しく参加させてもらっているが、送迎が無いので調子が良い時は原付きバイク運転、家族の仕事を調整してもらっているのが現状。タクシーを利用する事も多々。室内だけじゃなくグランドゴルフも体験してみたいな。	
	年齢層にあった器具をそろえてほしい。	

性別	年代	意見・要望
女性	60代	年齢層にあったスポーツの開発普及もすばらしいですが、その施設を利用する時間の制限があるので自由に利用することが難しい。そこで時間制限無し、指導者（アドバイスできる範囲）もいる施設を希望する。今までの施設利用を見ると、特に（中高年は午前中又は午後3時まで）仕事をしている中高年もいるので利用時間を考えてほしい。
		屋内プールで歩くだけのレーンが少なく、隣市町村までいかないといけない。金額が高いと思うので、安くできるようにしたら人数もふえるのでは？
		・民間のスポーツジム内でのダンス参加率が高いので、体を動かすならエイサーや琉舞もスポーツに入るのでは？ ・ジム内のお風呂に入るためだけにくる会員もいる。 ・外出するだけでも健康につながる。
		スポーツボランティアの支援とはどういうかたちでの支援ですか？
		身近にあるスポーツジム等を割引きで日常的に使用できるようにして欲しいです。割引きは健康を維持し、病院使用が少ないご褒美としてもらえるようになったらいいと長年思っています。
		沖縄に引越して間もないので、まだ勉強不足です。
		筋力トレーニングが無料でできる場所があればいいと思う。
		有料の筋トレに通っていますが、家の前がクラブなので、マシン2台位でもあってストレッチ等出来たらいいと思います。
		家事で体を動かす分が十分かと思っていたが、記入している間に「スポーツ」をこれからでもしていきたいと思う気持ちが出てきました。ありがとうございます。
		今年4月、67才で仕事を退職、今年1年間は、のんびりと過ごそうと思っています。これから徐々にスポーツ、体力作りを、と考えているところですので参考になるかどうかわかりません。申し訳ありません。
		公共の場として公園とか、どのように扱うのか分からないスペース（新しい道をつくるときにできるデットスペース）とかに、市民が利用できる運動施設、文化的施設を地域に作ってほしい。車で移動する距離ではなく歩行距離でほしい。
		地域の公民館などで19:00以降、体力作り、生きている限り自分の足で歩けるような簡単な運動を安い月謝で、長く続けていけるような運動や指を使う習い事（ボールペン字、小物作り）等々笛・ハーモニカ・コーラス等、全身を最低限に動かす事ができるような指導者がいると地域の和が広がると思います。認知症予防の運動等があると週に3～4回は利用したいと思います。
		調査結果の報告についての記載がないけれども、いつ、どこで公表するのでしょうか？ホームページ？「美ら島沖縄」の何月号か？公費を使った調査なので公表して下さい。
		高齢者は交通が不便だと参加が難しくなる。
		街なかで気軽に体力測定 歩行指導など体力向上に関するアドバイスコーナーが設けられれば、買い物客や店主も参加しやすいと思います。
		体を動かすことの苦手な私にとって、もうひとつプラス・・・ジョギングでも始めようかな？と思わせるきっかけとなりました。ありがとうございます。
健康、体力づくりの為の講演や実技指導、プロ選手の講演の機会を設けてほしい。		
宮古島にも体育館・ジム・プール等の施設が1カ所にあると通いやすくなると思います。（旧カンボレクセンターのような施設ですね）		
参加年齢65才までのスポーツ教室がありました。60～65才は親のことなどで参加出来ませんでした。（65才は現在では、まだ元気で）70才くらいまで、参加年齢を上げていただけたら、ストレッチや運動を学ぶ機会ができて、楽しく老後をすごせるのではと思います。		

性別	年代	意見・要望
女性	60代	足、腰が悪い人の為のプールがあるとよいと思います。
		<ul style="list-style-type: none"> ・都市部にばかり目を向けなくてもほしい。 ・人口減少の田舎のお年寄りを見捨ててはならない。 ・田舎の集会場に優先して、健康、スポーツ器具を設置して下さい。←都市部にはいろんな施設がある。
		若者だけでなく老人との交流ができるスポーツがあればいいと思います。
		小さい島で人口も少ないので、施設等はない。仕事をしている人は昼の活動は参加できないので、夜7時以降の軽い体操、その他できる様な取り組みがあればいいのかも。
		現実には子供の育児支援、親の介護、難しい状況の中で楽しみながら、自分なりの体力作りをしている。施設、クラブ活動等で時間はとれる状況にない。
		総合型地域スポーツクラブの事、全く知りません。ですので、問13について答えられません。
		<ul style="list-style-type: none"> ・曜日によってプログラムが決り、参加出来ればと思う。 ・若い者、高齢者、障害者、運動の強弱が必要。 ・ウォーキングコースが必要と思う。
		スポーツ指導者の養成をぜひよろしくお願いします。自分に合ったスポーツはどのような事がいいのか、ぜひ教えてほしいので指導者の養成をお願いします。
		レンタル自転車やサイクリングロードの整備等。犬が安心して遊べる（飼い主も）施設整備。ローラスケート、スケボー等の施設整備。
		①田舎の為、高齢者は週に1回、百歳体操を行っています。 ②交通の便も悪く、地区にプールがあれば高齢者でも歩行訓練等で足、腰の悪い人達や、若い人の就労にも良いのではと思います。市内の方に集中しているのをいろいろな面で、田舎とあまり変わらない生活が出来れば良いと思います。
		スポーツを介して人との交流することで元気をもらい、苦手を克服し、それが明日への活力になり生きがいがあります。得るものは大です。特に人と接することの苦手な人や独り住まいの方引込み思案の方出不精の方が、参加しやすい会があるといいな。人生変わり生き甲斐を感じられると、心も身体も元気になると思います。私事、特定疾患の病気になり無理は出来ませんが、筋力を保つ為出来る事、他に迷惑をかけない為にも運動を心がけています。アンケートに力になれず申し分けなく思っています。
		公民館役員、団体（サークル）等への負担が多い。
		まったく運動をしないのにアンケートがくるのでびっくり。なんで選ばれた？最近体力が落ちてきていると実感し、老後が心配で朝はテレビ体操、夕方は1時間位友達と道路（歩道）ウォーキングしています。これからも続けていきたいと思っています。お金のかからない方法で頑張ります。
		70代
私が把握していませんが（なるべく町内の広報に注意しているつもりですが）、スポーツに参加したいと思っています。参加出来ていませんので情報が欲しいと思いました。		
沖縄は車社会で家の玄関から職場まで車、近所のスーパーへの買物も車、意識の変革を期待して歩くことの大切さ、聞く機会を多く出来る場の設定をしてほしい。		
自分の体調は自分が一番解かるので、まわりの人々の意見も参考にしながら日々体力upを頑張っていきたい、そういうムードを公が作ってくれることも有効。		
今は高齢者でも仕事を持っている方が多く土、日曜日を利用すればいいと思います。		
高齢になると免許の返納もあり施設へ通う事が大変です。		

性別	年代	意見・要望
	80歳以上	今回のスポーツに関するアンケートは、沖縄県民のスポーツ向上を深める為たいへんすばらしい調査です。子どもたちのスポーツ意欲を持たせるよいことだと思います。施設の充実こそスポーツ向上のカギだと思います。年代層にあった健康運動の普及も地域ごとに望みます。
		NHKのラジオ体操ですが、だんだんついて行けなくなった！！年令相応のラジオ体操があってもいいのではと思う。ゆっくり、ゆったり、としたリズムで！！
		年齢を重ねると動きも鈍くなり、筋力が落ちます。ウォーキング、歩く事、近くのスーパー迄買物（往復3000歩）歩巾を広くして。5年前迄はボーリング。出来ましたら（問15）の（2）「定期的スポーツ教室」があれば、（年令にあったスポーツ）近くの体育館で希望します。問12は「気軽に参加出来るスポーツ教室」があればと思います。
		今回の調査で今後は出来るだけスポーツをしたいと思いました。ありがとうございました。

図表35. 「この1年間に運動・スポーツをしなかった」人の意見・要望

性別	年代	意見・要望
男性	30代	時間に余裕があったら何でもやってみたいと思うのですが、子供達の気軽に体を動かす様な所があればいいですね。
	40代	仕事から子どもを迎え、家に帰り、ごはんをあげて寝てしまいます。休日も仕事疲れがなかなか抜けません。自分の時間があればジョギングする余裕は自然と出てきます。ただ、夜ジョギングのための街灯整備（防犯も含め）は希望します。
	50代	年齢によってスポーツクラブの入会費、会費の助成などがほしい。市運営の体育館などは、混んでいて思うように使えない事が多い。
	60代	小生は、ゴルフが大好きですが、年金生活者はなかなかコースをプレーする事ができません。ゴルフのプレーヤーが高齢者料金で安く設定できる様にお願いします。
		私は高血圧、糖尿病、緑内障で通院しており、運動することはあまりない。運動する気持ちはあるが1日1日気持ちは変わる。軽くウォーキングするだけです。
		地域に多種目のスポーツ施設を。
	70代	高まる健康志向に伴う社会の変化の中で運動だけが注目されていて片寄りを感じますが私の考え違いでしょうか。私たちの肉体は日々の食べ物で作られています。食と運動は車の両輪と同じと言っても過言ではなく、どちらに片寄っても健康維持増進は不可だと考えます。第一儀は食生活で、第二儀が運動であるべきです。肉体の素材は食物だから。私はそう考えます。
本人の代理で家族が回答しています。本人は10年前に脳梗塞により障害者となり、日々デイケアに通いリハビリ生活の毎日を送っております。		
大変良いと思います。		
80歳以上	地域や体力にも応じたそれぞれの趣思も異なると思います。よろしく願います。	
	ここ2年くらい体調不良の為両手を使って杖で家の中歩いているので、スポーツはまったくした事はありません。	
女性	30代	子供に誘われれば苦手なスポーツにも挑戦する気になるが、実際は親子で参加するイベント等は少なく、子供も全くスポーツに興味がない。事前に申し込みの必要がなく、割と気軽に参加できるようなイベントなどあれば、運動やスポーツに取り組むきっかけになるような気がする。
	50代	沖縄に引越して来て5ヶ月弱です。新聞も取っていないので、あまり地域の事がわかりません。ただ名護市は市役所付近からの自転車道路が充実しているので、買物等で自転車に乗っています。スポーツは見るのは好きです。
		安全・安心な、環境の場所を整備してほしい。

性別	年代	意見・要望
女性	50代	人づき合いが苦手、嫌いではないが、うまくできない。だから、人がたくさんいるのも会話もダメ、それに体力もないし、すぐ腰も痛くなるし続かない。もし、クラブが近所にあっても行くかどうか迷ってしまう。
		日常生活に自然に軽スポーツを取入れる“スポーツアイランド”になる為には、地域の人「心」を動かして欲しい。わかりやすい説明と、入りやすいシステム、アナログでいける配慮もほしい。「1日〇〇km歩くとサンエーの商品券がもらえる」等、シンプルで達成感のある企画を市町村や校区で取り組むと地域活性にもつながるのでは？
		障がいがあるためスポーツにはあまり興味がありません。このアンケートも、お役に立てませんでした。
	60代	自分の体力が続く限り仲間と楽しんでスポーツをして生きていきたいです。
		スポーツ+食事面（年齢に応じて）も取り入れたら、健康につながるのでは。
		障害者の為のスポーツ指導者の養成を望む。
		日常生活での家事が私の運動です。
	60代	総合型地域スポーツクラブとは施設のネーミングなのでしょうか、総称でしょうか。分からないまま記入しました。那覇市民体育館などを言うのでしょうか。説明が欲しかったです。自分はスポーツに縁がない者ですが、スポーツ活動の発展することは大歓迎です。
		スポーツが安心、安全できる環境を作ってほしい。ジョギングやウォーキングが、ゆったりとできる施設、道路整備ができればいいと思う。
	70代	60代まで地域のバレーボールチームで頑張っていました。仕事で忙しくなり（代表している）スポーツより仕事になってしまった。
		今風邪引いていて、体を自分で維持するのがやっとなので、何も考えたくない。（ぜんそく）出ているので。
	80歳以上	大変に良い調査アンケートでした。遅くて残念です。80才は年令に勝てる人が少なくなって居ます。もう少し取り組みが早やければと思います。（15年位、遅かったですね！）
		高齢年齢ためこのアンケートには答えるのに難しいです。若い頃はママさんバレーとかに参加していましたが、今は見るのが楽しいです。

参考資料 調査に使用した調査票

県民の体力・スポーツに関するアンケート調査

<調査協力のお願い>

時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

また、日頃から沖縄県政にご理解とご協力いただきありがとうございます。

スポーツは、心身のバランスを回復し、健康や体力を維持増進するだけでなく、爽快感、達成感や楽しさ、また人々との交流や他者との連帯感の共有等の精神的充足をもたらすなど、人々の生活を充実させ、明るく豊かで活力に満ちた社会を築く上で大きな意義を有しています。

そのため、沖縄県では、県民の誰もが、それぞれの体力や年齢、技術、興味・目的に応じて、いつでも、どこでも、いつまでも安全にスポーツに親しむことができる生涯スポーツ社会の実現に向け、県民の皆様のスポーツ活動を普及、推進するために、広く皆様のご意見・ご要望を把握し、今後のスポーツ政策の参考にさせていただくことを目的に本調査を実施することといたしました。

あなた様に調査をお願いすることになりましたのは、住民基本台帳から無作為に抽出した結果で他意はありません。なお、今回のご回答は全て統計的に処理し、調査票にご記入いただいた内容を統計の目的以外には使用せず、個別に公表することはありませんので、忌憚のないご意見をお聞かせいただければ幸いです。

また、この調査の実施にあたりましては、株式会社宣伝・株式会社日本統計センター共同企業体に委託しておりますことを申し上げます。

つきましては、ご多忙のところ大変恐縮ですが、本調査の趣旨をご理解いただき、調査にご協力いただきますようよろしくお願い申し上げます。

なお、この調査に関するお問合せは、下記までお願いいたします。

令和元年10月

沖縄県文化観光スポーツ部スポーツ振興課

<調査票の記入に関する問い合わせ先>

【委託先】株式会社日本統計センター
担当：吉水 TEL. ☎ 0120-08-3726

<本調査事業全体に関する問い合わせ先>

【委託元】沖縄県文化観光スポーツ部スポーツ振興課
担当：玉城 TEL. 098-666-2708

<ご記入にあたって>

- この調査票の記入は、宛名の方ご本人がご記入ください。もし、宛名ご本人様が自力でご記入いただけない場合は、宛名ご本人様のご意見を聞いて代理の方がご記入ください。
- ご記入の際は、黒のボールペンもしくは鉛筆、シャープペンシルでお願いいたします。
- 回答は、あらかじめ用意した選択肢の番号に○印もしくは所定の記入欄に数値をご記入ください。
- 「その他」を回答された場合、お手数ですが、その内容まで具体的に教えてください。
- ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、令和元年11月22日（金）までにご投函ください。

1 あなたご自身についておたずねします。

問1 あなたのご住所の市町村名をご記入ください。

市・町・村

問2 あなたの性別をお知らせください。(○は1つ)

1 男性	2 女性
------	------

問3 あなたの年齢をお知らせください。(○は1つ)

1 20代	3 40代	5 60代	7 80歳以上
2 30代	4 50代	6 70代	

2 あなたの健康・体力観についておたずねします。

問4 あなたは、普段のご自身の健康について、どう思いますか。(○は1つ)

1 健康である	3 どちらかといえば健康でない	5 わからない
2 どちらかといえば健康である	4 健康でない	

問5 普段のご自身の体力について、どう思いますか。(○は1つ)

1 体力に自信がある	4 体力に不安がある
2 どちらかといえば体力に自信がある	5 わからない
3 どちらかといえば体力に自信がない	

3 あなたの運動・スポーツの実施状況についておたずねします。

問6 あなたは、この1年間に以下にあげる運動やスポーツを行いましたか。ただし、学校の体育の授業として行ったものや、職業として行ったものは除きます。(○はいくつでも)

1 ウォーキング(散歩・ぶらぶら歩き・一駅歩きなどを含む)
2 階段昇降(2アップ3ダウン等)
3 ランニング(ジョギング)・マラソン・駅伝
4 陸上競技
5 自転車(BMX含む)・サイクリング
6 ローラースケート・インラインスケート・一輪車
7 トレーニング(筋力トレーニング・ランニングマシン・室内運動器具を使ってする運動等)
8 体操(ラジオ体操・職場体操・美容体操等)
9 エアロビクス・ヨガ・バレエ・ピラティス
10 縄跳び
11 器械体操・新体操・トランポリン
12 ダンス(フォークダンス・ジャズダンス・社交ダンス・民謡踊り・フラダンス等)

13	チアリーディング・バトントワリング
14	水泳(競泳・水球・飛び込み・アーティスティックスイミング(シンクロナイズドスイミング)等)
15	アクアエクササイズ・水中ウォーキング
16	野球(硬式・軟式等)
17	ソフトボール
18	キャッチボール
19	テニス・ソフトテニス
20	バドミントン
21	卓球(ラージボール含む)
22	ゴルフ(コースでのラウンド)
23	ゴルフ(練習場・シミュレーションゴルフ)
24	グラウンドゴルフ・パークゴルフ・マレットゴルフ・スナッグゴルフ・ディスクゴルフ・バナーゴルフ等
25	バレーボール・ビーチバレー・ソフトバレーボール
26	バスケットボール・ポートボール
27	ドッジボール
28	ハンドボール・その他屋内球技
29	サッカー
30	フットサル
31	ラグビー・アメリカンフットボール・タグラグビー
32	グラウンドホッケー・ラクロス・その他屋外球技
33	ボウリング
34	ゲートボール
35	レクリエーションスポーツ(ティーボール・フライングディスク・インディアカ・スポーツチャンバラ・ユニカール・アルティメット・キンボール・シャフルボード・ベタンク・綱引き・ダーツ・スポーツ吹き矢等)
36	レスリング・相撲・ボクシング
37	テコンドー・太極拳・合気道
38	柔道
39	剣道・居合道・なぎなた・銃剣道
40	空手・少林寺拳法
41	登山・トレッキング・トレイルランニング・ロッククライミング
42	フリークライミング・ボルダリング
43	キャンプ・オートキャンプ
44	ハイキング・ワンダーフォーゲル・オリエンテーリング
45	ボート・漕艇・カヌー・カヤック・ラフティング
46	ヨット・水上スキー・ウェイクボード・水上バイク・ジェットスキー
47	スターバダイビング・スキングダイビング・フリーダイビング・シュノーケリング
48	サーフィン・ボディボード・ボードセーリング・ウインドサーフィン
49	釣り

50	スキー
51	スノーボード
52	クロスカントリースキー・スノーシュー
53	アイススケート・アイスホッケー・カーリング
54	アーチェリー・弓道・射撃・クレー射撃
55	グライダー・ハンググライダー・パラグライダー・スカイダイビング
56	乗馬
57	障がい者スポーツ→競技名 ()
58	その他 ()
59	この1年間に運動・スポーツはしなかった →次は問11から回答
60	わからない →次は問11から回答

問7 この1年間で、問6の運動やスポーツを実施した日数を全部合わせると、何日くらいになりますか。(○は1つ)

1 週に5日以上(年251日以上)	4 週に1日以上(年51日~100日)	7 年に1~3日
2 週に3日以上(年151日~250日)	5 月に1~3日(年12日~50日)	8 わからない
3 週に2日以上(年101日~150日)	6 3ヶ月に1~2日(年4日~11日)	

問8 この1年間で、問6の運動やスポーツをした理由は何ですか。(○は主なものに3つ)

1 健康・体力づくりのため	6 家族のふれあいとして
2 楽しみ、気晴らしとして	7 友人・仲間との交流として
3 運動不足を感じるから	8 美容や肥満解消のため
4 精神の修養や訓練のため	9 その他()
5 自己の記録や能力を向上させるため	10 わからない

問9 この1年間で、問6の運動やスポーツをした場所はどこですか。(○は主なものに3つ)

1 公共体育・スポーツ施設	8 公民館
2 学校体育施設(学校の体育館、運動場等)	9 空き地
3 民間商業施設(フィットネス、ジム等)	10 道路
4 民間商業施設(ゴルフ場、ゴルフ場等)	11 山岳・森林・海・川等の自然環境
5 自宅または自宅敷地内	12 その他()
6 職場または職場敷地内	13 わからない
7 公園	

問 10 この 1 年間で、問 6 の運動やスポーツをどのような形で実施しましたか。(○は主なものに 3 つ)

- | | |
|--|-------------|
| 1 職場のクラブや同好会に所属して | 8 地域の友人と自由に |
| 2 学校のクラブや同好会に所属して | 9 職場の友人と自由に |
| 3 同じまたは近くの市町村内の人が加入しているクラブや同好会(総合型地域スポーツクラブを除く)に所属して | 10 地域のイベントで |
| 4 同じまたは近くの市町村内の人が加入している総合型地域スポーツクラブに所属して | 11 職場のイベントで |
| 5 公共施設で行われているスポーツや体づくりの教室で | 12 家族と |
| 6 フィットネスクラブ等の民間の会員制スポーツクラブで | 13 その他() |
| 7 個人で自由に | |

問 11 問 6 で「59 この 1 年間に運動・スポーツはしなかった」「60 わからない」とお答えの方におたずねします。それ以外の方は問 12 へお進みください。この 1 年間で運動やスポーツをしなかった理由は何でしたか。(○は主なものに 3 つ)

- | | |
|--------------------------|-----------------|
| 1 時間がない(仕事、家事・育児等で忙しい)から | 7 金がかかるから |
| 2 体が弱いから | 8 運動・スポーツは嫌いだから |
| 3 年をとったから | 9 機会がなかったから |
| 4 場所や施設がないから | 10 その他 |
| 5 仲間がいないから | () |
| 6 指導者がいないから | 11 わからない |

問 12 ここからは全員の方におたずねします。あなたは、どのような条件が整えば、今以上にもっとスポーツを行う、もしくはスポーツを始めることができると思いますか。(○はいくつでも)

- | | |
|-----------------------------|---------------------------------|
| 1 健康状態がよくなれば | 14 身近な運動や公園が夜間でも安心して使用できれば |
| 2 体力的に自信がもてれば | 15 早朝や夜間にもスポーツ施設が利用できれば |
| 3 運動能力に自信がもてれば | 16 学校のスポーツ施設が開放されれば |
| 4 勤務時間(就業時間)が短くなれば | 17 スポーツクラブの会費(入会金、月会費)が安ければ |
| 5 家事、育児や介護などが軽減されれば | 18 スポーツ施設の利用料金が安ければ |
| 6 休暇が増えれば | 19 スポーツ施設の予約がもっと簡単になれば |
| 7 生活費に余裕ができれば | 20 スポーツや運動に関する情報がもっと簡単に入手できれば |
| 8 スポーツや運動をすることの大切さが認識できれば | 21 自分の好みにあった運動・スポーツが見つければ |
| 9 美容や肌荒れ改善の効果が期待できれば | 22 勝ち負けにこだわらず、みんなで楽しめるプログラムがあれば |
| 10 スポーツの記録や成績の向上が期待できれば | 23 気軽に参加できるスポーツ教室があれば |
| 11 身近にスポーツを行う仲間がいれば | 24 気軽に参加できるスポーツイベントがあれば |
| 12 身近にスポーツを教えてくれる人(指導者)がいれば | 25 その他() |
| 13 身近な場所にスポーツ施設ができれば | 26 特にない |

4 総合型地域スポーツクラブの役割や取組についておたずねします。

問 13 あなたは地域住民が主体となって運営する多世代・多種目・多志向型のスポーツクラブである「総合型地域スポーツクラブ」について知っていましたか。(○は1つ)

- | | |
|--------------------|--------------|
| 1 クラブの活動に参加している | →問14へお進みください |
| 2 クラブがあるのは知っていた | →問14へお進みください |
| 3 クラブがあるのを聞いたことがある | →問14へお進みください |
| 4 今回の調査で初めて知った | →問16へお進みください |

問 14 問 13 で「1 クラブの活動に参加している」「2 クラブがあるのは知っていた」「3 クラブがあるのを聞いたことがある」とお答えの方におたずねします。あなたは総合型地域スポーツクラブにどのような役割を期待しますか。(○はいくつでも)

- | | |
|---------------------------|-------------------|
| 1 運動・スポーツの機会の提供 | 5 指導者の育成 |
| 2 地域における交流の創出 | 6 競技力の向上やアスリートの育成 |
| 3 子どもの運動嫌いの解消やクラブを楽しむ場の提供 | 7 スポーツ施設等の管理・運営 |
| 4 高齢者や障がい者の社会参画の場の提供 | 8 その他() |

問 15 問 13 で「1 クラブの活動に参加している」「2 クラブがあるのは知っていた」「3 クラブがあるのを聞いたことがある」とお答えの方におたずねします。あなたは総合型地域スポーツクラブにどのような取組を期待しますか。(○はいくつでも)

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1 地域住民を対象とした交流イベントの開催 | 4 地域・学校へのアスリート・指導者の派遣 |
| 2 定期的なスポーツ教室、スクールの開催 | 5 その他() |
| 3 指導者育成講習会、スタッフ研修会の開催 | |

5 地域スポーツの振興にあたっての期待や要望についておたずねします。

問 16 あなたは、地域のスポーツをもっと振興させるために、県や市町村に今後どのようなことに力を入れてもらいたいと思いますか。(○は3つまで)

- | | |
|---------------------|---------------------------------|
| 1 各種スポーツ行事・大会・教室の開催 | 10 年齢層にあったスポーツの開発普及 |
| 2 地域のクラブやサークルの育成 | 11 公共クラブ施設における健康・体力相談体制の整備 |
| 3 スポーツ指導者の養成 | 12 ジョギングなどができる道路整備 |
| 4 スポーツに関する広報活動 | 13 サイクリングなどができる道路整備 |
| 5 スポーツの情報提供サービスの充実 | 14 手軽にスポーツができる公園整備 |
| 6 学校体育施設の開放・整備 | 15 多世代・多種目・多志向型の総合型地域スポーツクラブの育成 |
| 7 野外スポーツ活動施設の整備 | 16 その他() |
| 8 野外を除く各種スポーツ施設の整備 | 17 特に力を入れて欲しいものはない |
| 9 スポーツボランティアの支援 | 18 わからない |

問 17 本調査に対するご意見・ご要望がありましたら、下欄にご記入ください。

--

質問は以上で終了です。記入漏れが無いかご確認のうえ、返信用封筒（切手不要）に入れて、令和元年11月22日（金）までに、最寄りのポストへご投函ください。

なお、ご記入いただいたご意見は、これからのスポーツ振興に役立てて参ります。ご協力ありがとうございました。

令和元年度「県民の体力・スポーツに関する意識調査」報告書

令和2年3月

編集・発行 沖縄県文化観光スポーツ部スポーツ振興課

沖縄県那覇市泉崎 1-2-2

TEL 098-866-2708 FAX 098-866-2729

委託先 株式会社宣伝・株式会社日本統計センター共同企業体